

524-479



1200501493638

479

輸出品包裝改善三関スル調査(第十三輯)
 第五回商工省輸出品包裝展覧會報告書
 商工省貿易局

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak



昭和五年十二月

輸出品包裝改善ニ關スル調査(第十三輯)

第五回商工省輸出品包裝展覽會報告書

(昭和五年通報第十五號)

(印刷ヲ以テ筆記ニ代フ)

商工省貿易局

524-479



本書ハ輸出品包装ノ改善ヲ圖ルカ爲、昭和五年九月十一日ヨリ同月二十五日、至ル十五日、間神戸市海岸通一丁目神戸商工會議所ニ於テ開催シタル第五回商工省輸出品包装展覽會ニ關スル報告書ナリ

商工省貿易局

緒言

發行所寄贈本

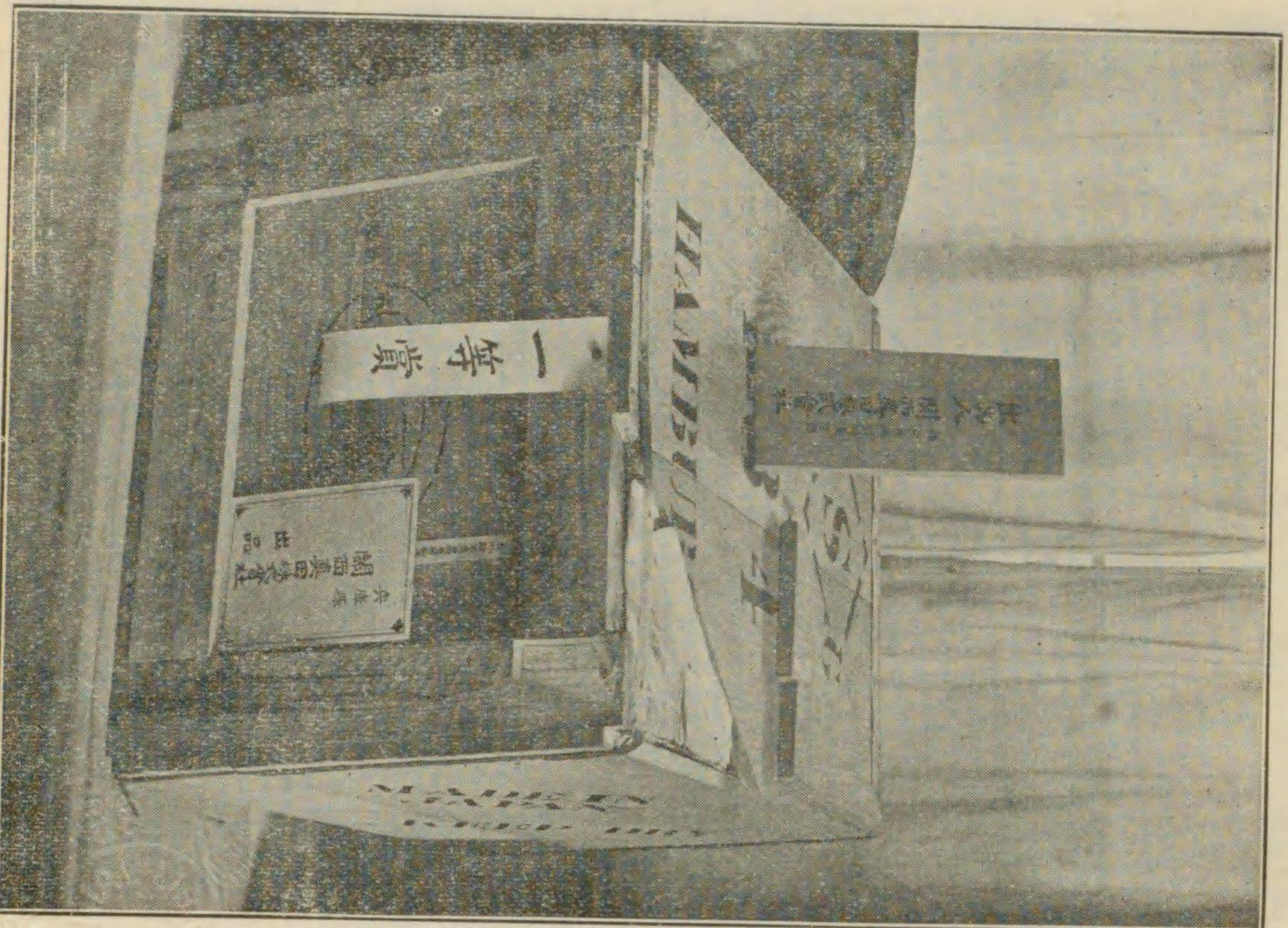




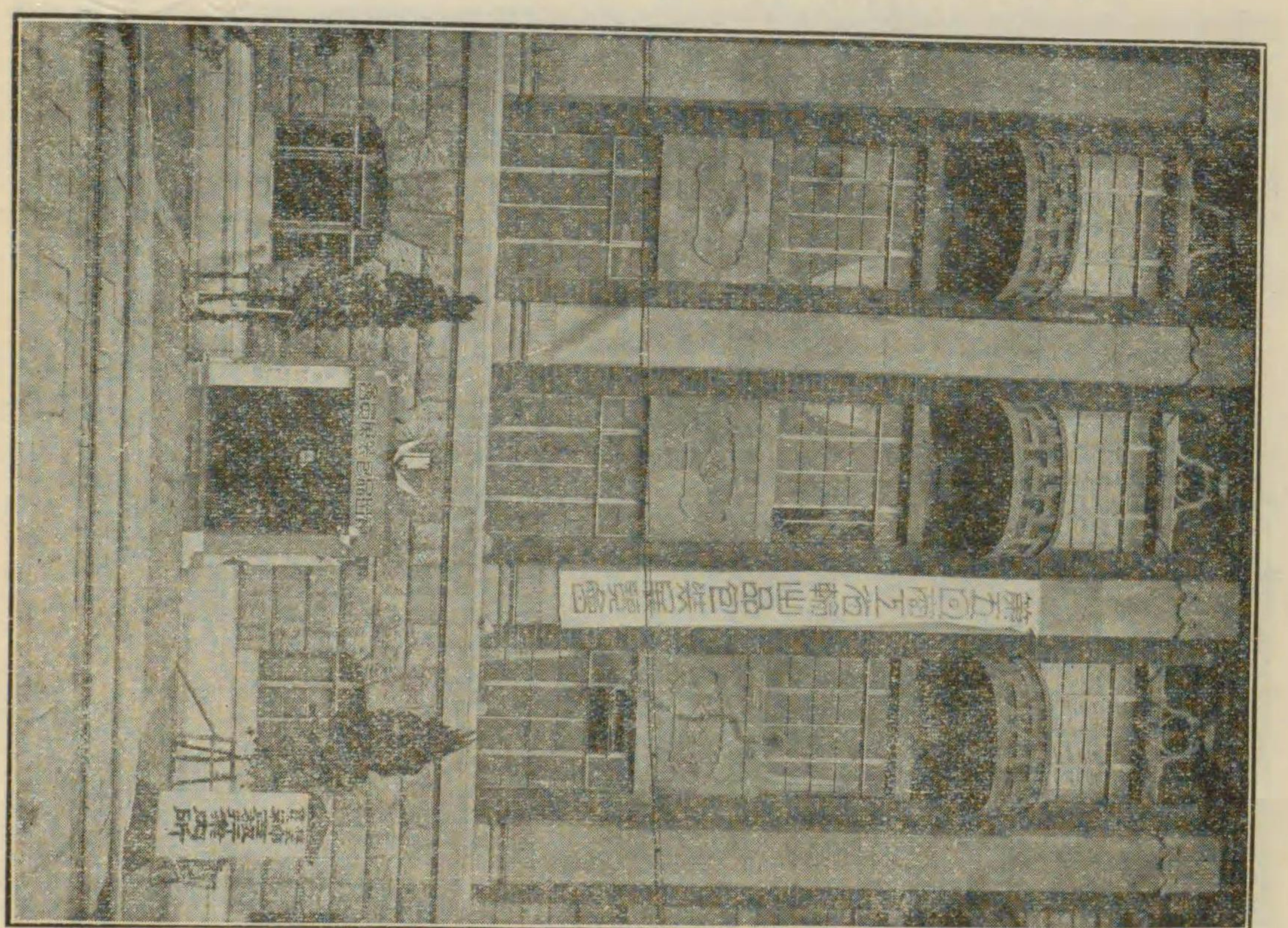
Faint, illegible text impressions, possibly bleed-through from the reverse side of the page.



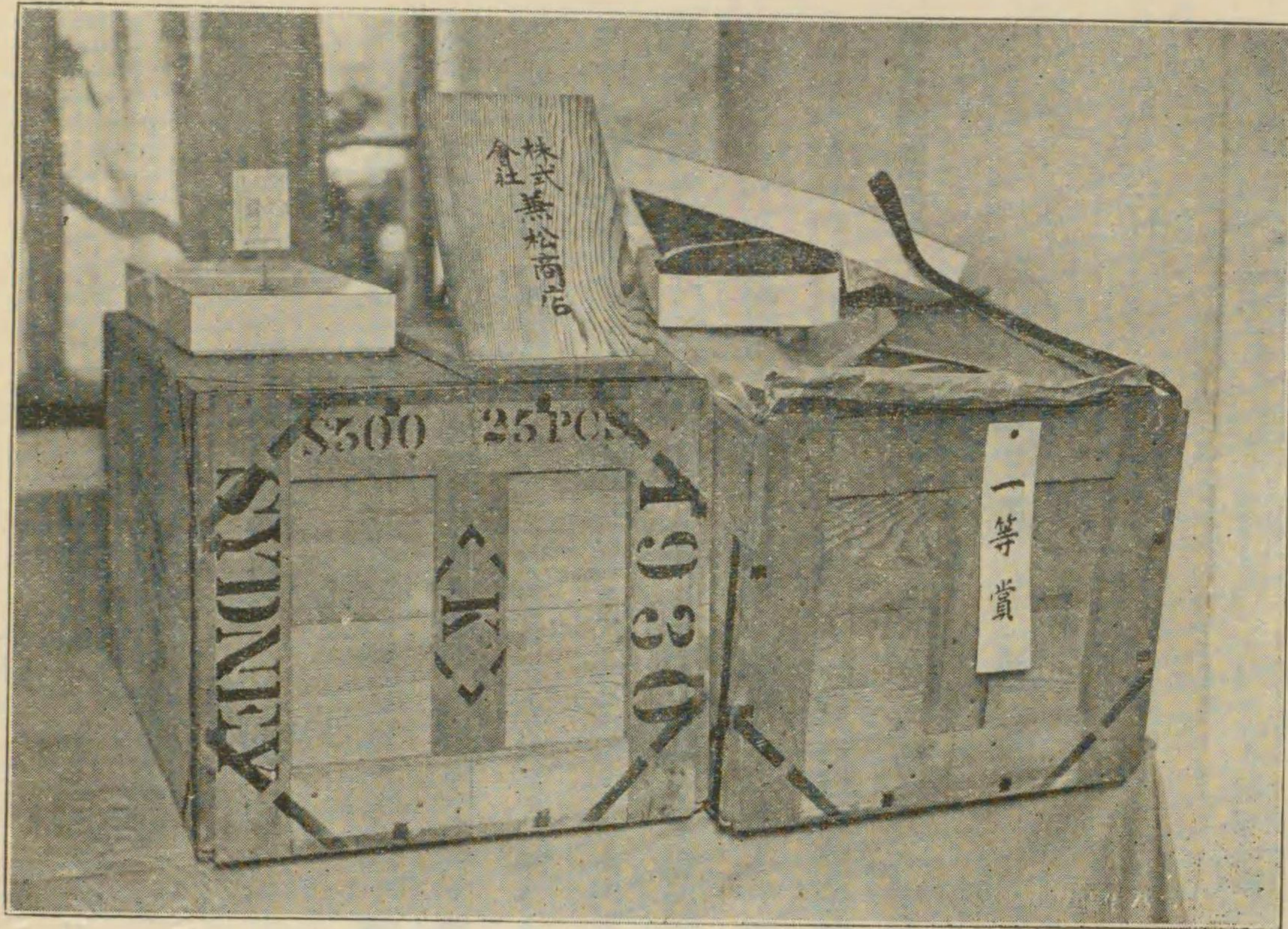
發行所寄贈本



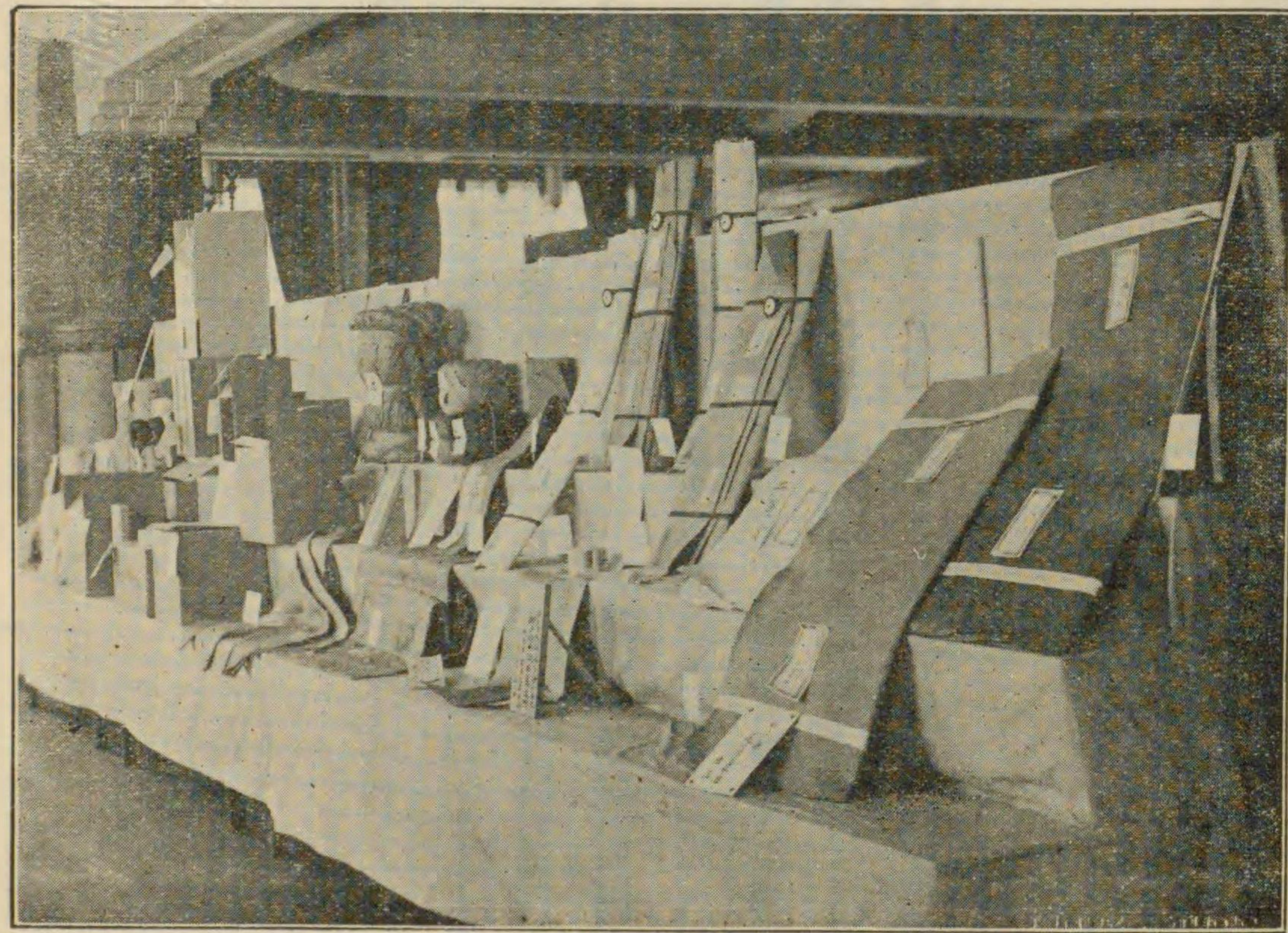
關西真田株式會社出品 真田包裝(木箱入)



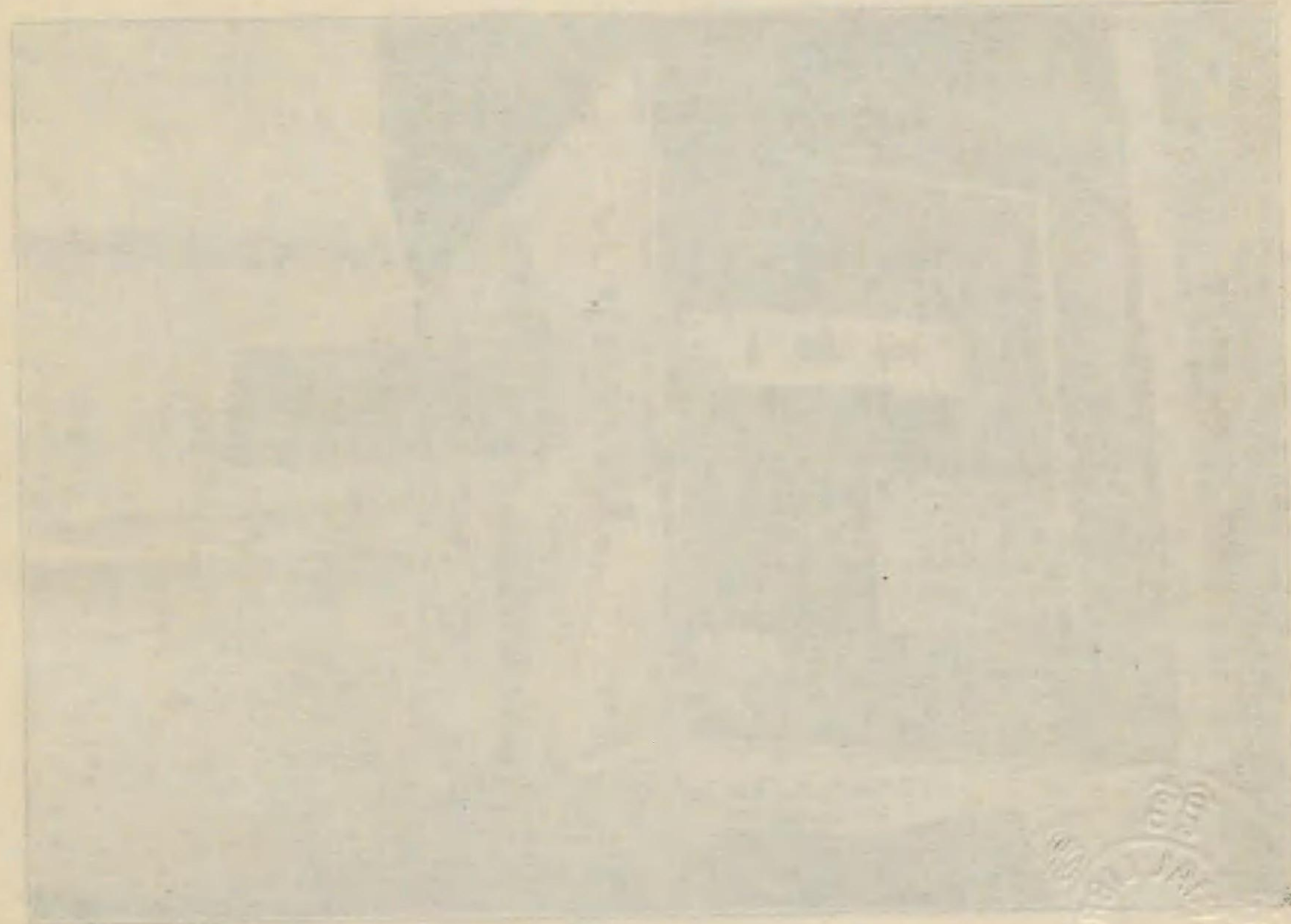
第五回神之倉輸出包裝展覽會々場(神戸商工會議所)



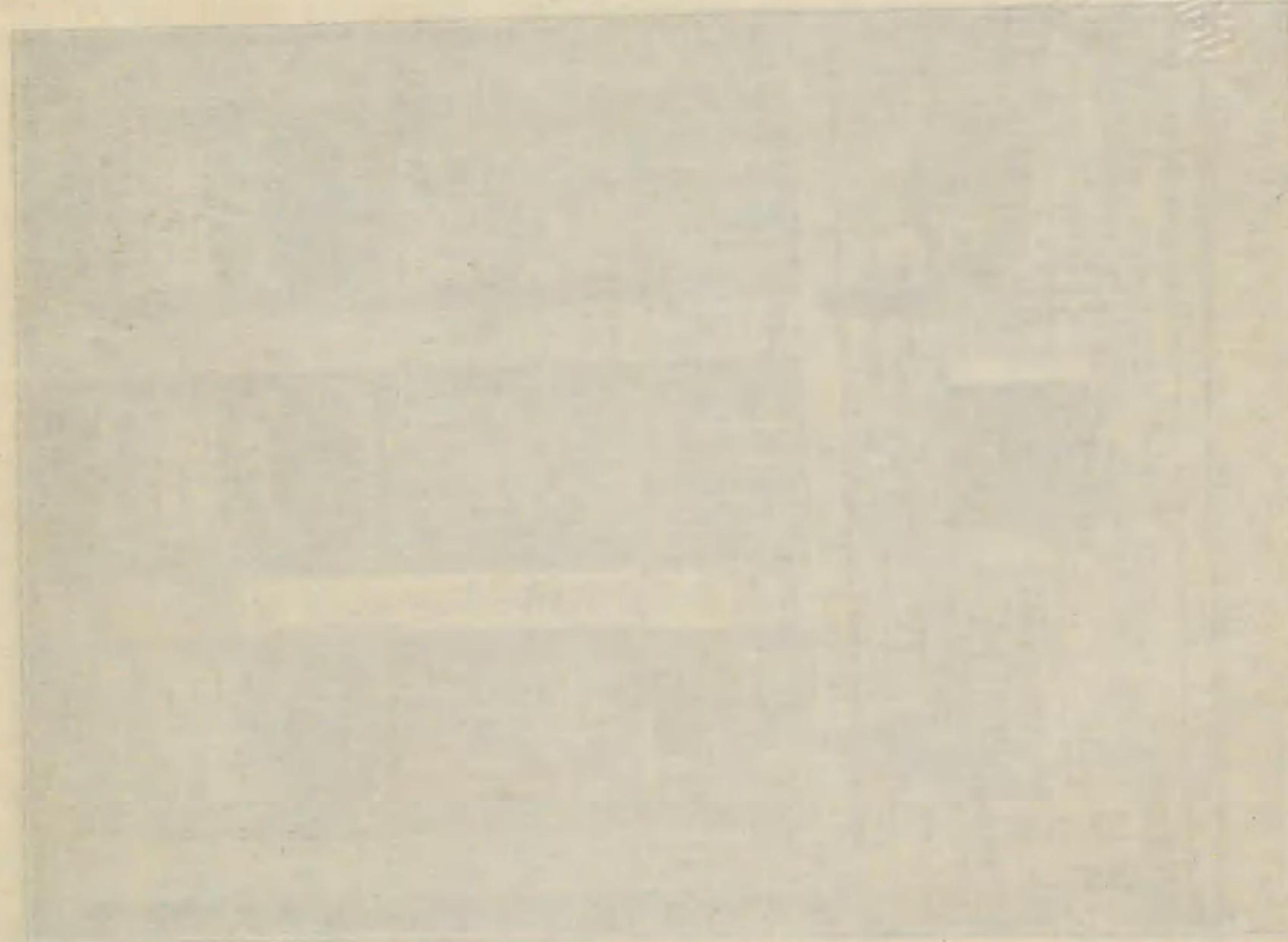
株式會社兼松商絹織物包裝箱(入)



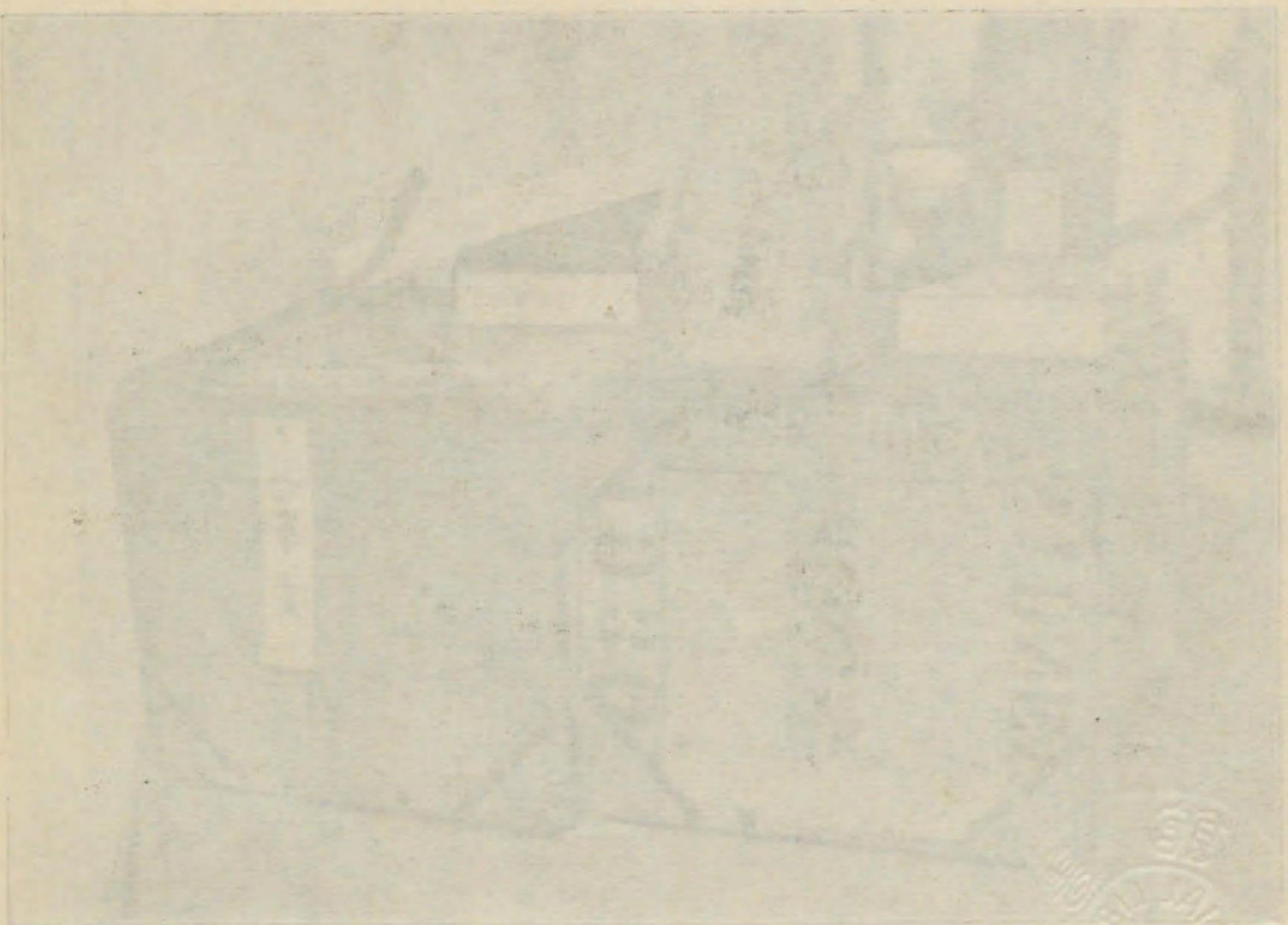
各種輸出品包裝材料



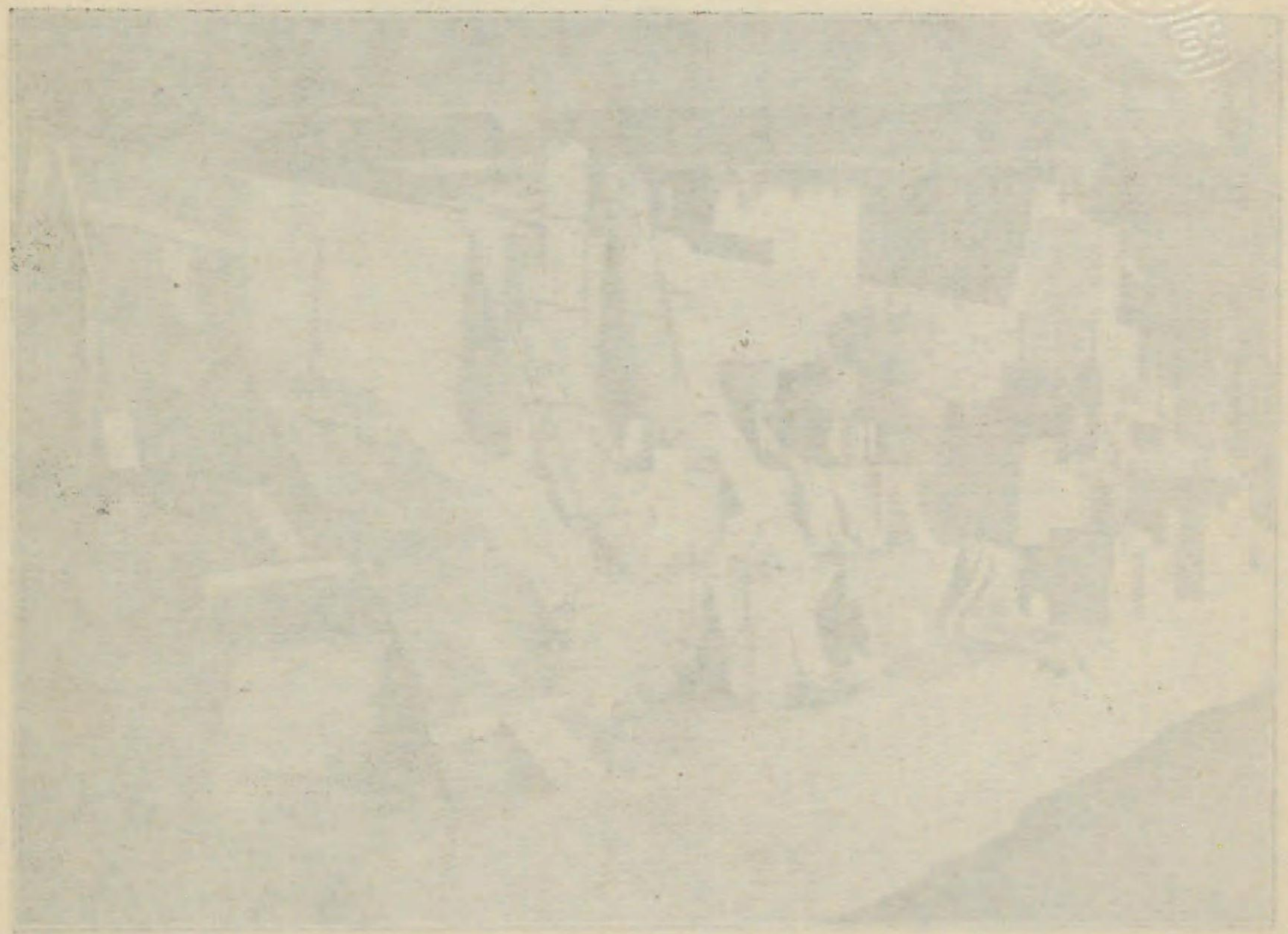
(木箱)包裝材料各種



(各種)輸出品包裝材料



科入台通集對商出(海關)會覽(本前入)



各辦集出品出覽科科

第五回商工省輸出品包裝展覽會報告書



一 開催ノ趣旨

對外輸出貿易上包裝ノ重要ナルコトハ言テ俟タサル所ナルニ拘ラス、我輸出品包裝ノ現状ヲ見ルニ、中ニハ研究改善セラレタルモノモ相當存スル一面ニハ、或ハ内容品保護ノ點ニ於テ不十分ナルモノ、或ハ内容品保護ノ點ニ於テ十分ナリトスルモノモ包裝費ノ點ニ於テ輕減ノ餘地アルモノ、或ハ運賃ト密接ノ關係アル容積ノ縮小若ハ重量ノ輕減方ニ就テ考慮ヲ缺クモノ、或ハ記號其ノ他ノ記載事項不十分ナルモノアル等、爲ニ輸出貿易ノ發展ニ惡影響ヲ及ホシツツアルモノモ尠カラサルコトヲ遺憾トナス。依テ商工省ニ於テハ之レカ改善ヲ圖ル爲、大正十五年度以來毎年度之レニ關スル展覽會一回、講演會六回宛ヲ開催シツツアリ。斯クテ前年度迄ニ於テ、展覽會ノ方ハ東京、大阪、名古屋及横濱ノ四市ニ於テ開催シ又講演會ノ方ハ全國主要都市ニ於テ開催セルコト二十四回ニ上レルカ、更ニ昭和五年度ノ事業トシテ、第五回展覽會ヲ神戸市ニ於テ開催スル外、大阪、神戸外四地ニ於テ講演會ヲモ開催スルコトトナレルモノトス。

二 規程其ノ他

商工省輸出品包裝展覽會規程

第一章 總則

第一條 輸出品包装ノ改善ヲ圖ル爲毎年一回商工省輸出品包装展覽會ヲ開ク
前項展覽會ノ會期、開催地及會場等ハ其ノ都度之ヲ告示ス

第二條 出品物ハ之ヲ左ノ四部ニ分ツ但シ外國製品ハ總テ參考品トス

第一部 輸出品包装

第二部 輸出品包装材料

第三部 輸出品包装用機械及器具

第四部 輸出品包装改善上ノ參考品

第三條 出品物ノ搬入及搬出ニ要スル費用ハ總テ出品人ノ負擔トス但シ特別ノ事由アルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第四條 出品物ノ保管ニ關シ十分ノ注意ヲ爲スト雖モ火災、盜難、亡失、毀損其ノ他一切ノ損害ニ對シテ其ノ責任

セス

第二章 出品

第五條 本會ニ出品ヲ爲スコトヲ得ル者ハ輸出品若ハ出品物ノ生産、製造、加工若ハ販賣ヲ業トスル者又ハ出品物ノ考案者ニ限ル

出品物ハ前項ノ者カ生産、製造若ハ加工シタルモノ又ハ自己ノ爲ニ生産、製造若ハ加工セシメタルモノニ限ル
參考品ハ前二項ノ規定ニ拘ラス之ヲ出品スルコトヲ得

第六條 出品ヲ爲サントスル者ハ附屬様式第一號ニ依ル申込書及同第二號ニ依ル解説書ヲ商工省ニ差出スヘシ申込書及解説書ノ差出期日ハ其ノ都度之ヲ告示ス

第七條 前條申込書ニ對シ出品許可アリタルトキハ出品人ハ附屬様式第三號ニ依ル搬入目録ヲ添へ出品物ヲ會場内ニ搬入スベシ出品物ノ受理期間ハ其ノ都度之ヲ告示ス

第八條 出品物ヲ受理シタルトキハ直ニ受領證ヲ交付ス

第九條 第七條ニ依リ搬入セル出品物ト雖モ陳列場ノ都合其ノ他ノ理由ニ依リ之ヲ陳列セサルコトアルヘシ

第十條 出品人ハ出品物ノ陳列ノ位置配列等ニ對シ異議ヲ申立ツルコトヲ得ス

第十一條 出品人ニ於テ陳列上特別ノ装置ヲ希望スル場合ハ豫メ許可ヲ得テ自ラ其ノ費用ヲ負擔シ之ヲ爲スコトヲ得

第三章 審査

第十二條 出品物ハ參考品ヲ除キ總テ審査ヲ受クヘキモノトス

第十三條 出品物ノ審査ハ商工大臣ノ命スル審査委員長及審査委員之ヲ行フモノトス

第十四條 審査ノ爲出品物ヲ消耗又ハ毀損スルコトアルモ之ニ對シ異議ヲ申立ツルコトヲ得ス

第十五條 審査ニ對シテハ異議ヲ申立ツルコトヲ得ス

第四章 褒賞

第十六條 審査ノ結果優等ト認メタル出品物ノ出品者ニ對シ褒賞ヲ授與ス

第十七條 褒賞ハ左ノ二種トス

一等賞 二等賞

第十八條 受賞ハ之ヲ拒ムコトヲ得ス

第五章 雜則

第十九條 出品物ハ會期中之ヲ搬出スルコトヲ得ス

第二十條 出品人ハ出品物ヲ閉會後三日以内ニ搬出スヘシ搬出ノ際ハ曩ニ交附セル出品物受領證ヲ差出スヘシ
前項ノ期間内ニ搬出セサルトキハ商工省ニ於テ適宜之ヲ處分スルコトアルヘシ

第二十一條 觀覽時間ハ會期中毎日午前九時ヨリ午後四時迄トス但シ時宜ニ依リ之ヲ伸縮シ又ハ觀覽ヲ停止スルコトアルヘシ

第二十二條 秩序又ハ風俗ヲ紊スノ虞アリト認ムル者ハ其ノ入場ヲ禁シ又ハ之ヲ退場セシムルコトアルヘシ

第二十三條 觀覽人ハ靜肅ヲ旨トシ且係員ノ指揮ニ從フヘシ

(附屬樣式)

第一號

出品申込書

私儀商工省輸出品包裝展覽會規程ニ依リ左記目錄ノ通出品致度此段申込候也

年 月 日

住 所

職 業

出 品 人 氏

名 ①

商 工 大 臣 宛

目 錄

部	類	番 號	品 名	大 小	サ 箇	數	備 考

注 意 二種以上出品スル場合ニハ其ノ出品ヲ區別スル爲番號欄ニ番號ヲ記載スルコト

第二號

解 說 書

(甲號樣式)——第一部輸出品包裝ニ對スルモノ

解 說 書

部	類	番 號	品 名	住 出 所 氏 名

(一) 出品物ト出品人トノ關係

(二) 包裝ノ材料及其ノ產地

(三) 包裝場所(工場又ハ店舗等)

- (四) 包裝方法ノ順序及明細
- (五) 包裝ニ使用スル主ナル機械器具ノ種類
- (六) 包裝ノ特徴又ハ效用
- (七) 最近一ケ年間ノ包裝數量
- (八) 包裝(内容品ヲ含ム)ノ總重量及容積
- (九) 一箇ノ包裝費及其ノ内譯
- (一〇) 内容品ノ價額ト包裝費トノ割合
- (一一) 内容品ノ種類
- (一二) 内容品ノ重量
- (一三) 仕向地
- (一四) 褒賞ヲ受ケタルコトノ有無
- (一五) 經歷ノ大要
- (一六) 審査請求ノ主眼
- (一七) 其ノ他審査上必要ト認ムヘキ事項

(乙號様式——第二部輸出品包装材料ニ對スルモノ)

解 說 書

部	類	番	號	品	名	住	出	所	品	氏	人	名

- (一) 出品物ト出品人トノ關係
- (二) 出品物ノ生産、製造又ハ加工場所
- (三) 材料ノ種類及產地
- (四) 生産、製造又ハ加工方法
- (五) 最近一箇年間ノ生産、製造若ハ加工ノ數量又ハ販賣數量
- (六) 單價
- (七) 用途(例ヘハ何地仕向何々品ノ包裝用等)
- (八) 使用方法
- (九) 使用上ノ特徴又ハ效用
- (一〇) 特許又ハ實用新案ノ有無
- (一一) 褒賞ヲ受ケタルコトノ有無
- (一二) 經歷ノ大略
- (一三) 審査請求ノ主眼

(一四) 其ノ他審査上必要ト認ムヘキ事項

(丙號様式)——第三部輸出品包裝用機械及器具ニ對スルモノ)
解 說 書

部	類	番 號	品 名	住 出 所 氏 人 名

- (一) 出品物ト出品人トノ關係
- (二) 出品物ノ製造場所
- (三) 用途
- (四) 機構及使用方法
- (五) 使用上ノ特徴又ハ效用
- (六) 特許又ハ實用新案ノ有無
- (七) 褒賞ヲ受ケタルコトノ有無
- (八) 經歷ノ大略
- (九) 審査請求ノ主眼
- (一〇) 其ノ他審査上必要ト認ムヘキ事項

(丁號様式)——第四部輸出品包裝改善上ノ參考品ニ對スルモノ)

解 說 書

部	類	番 號	品 名	住 出 所 氏 人 名

- (一) 輸出品ノ包裝ニ付テハ仕向地、内容品ノ種類、箇數及重量並包裝ノ特徴又ハ效用等
- (二) 輸入品ノ包裝ニ付テハ仕出地、内容品ノ種類、箇數及重量、輸送中ニ於ケル包裝又ハ内容品ノ損害(腐敗、盜難等ヲ含ム)並包裝ノ特徴又ハ效用等
- (三) 其ノ他包装材料、包裝用機械器具、統計、寫眞、圖表及模型等ニ對シテモ出來得ル限リ詳細ニ附記スルコト

第三號

搬 入 目 録

年 月 日

職 住 業 所

氏

一〇

名 ④

部	類	番 號	品 名	箇 數	備 考

注意 右番號欄ニハ出品申込書ノ目錄ニ記載シタル當該番號ヲ其ノ儘記載シ備考欄ニハ出品許可書ノ番號ヲ記載スルコト

第五回商工省輸出品包裝展覽會會期、開催地及會場等ニ關スル告示

- 第五回商工省輸出品包裝展覽會ノ會期、開催地及會場等左ノ通定ム
- 一 會期ハ昭和五年九月十一日ヨリ同月二十五日ニ至ル十五日間トス
 - 二 開催地ハ神戸市トス
 - 三 會場ハ神戸市海岸通一丁目神戸商工會議所内トス
 - 四 本會事務ハ九月二日迄ハ商工省貿易局ニ於テ九月三日ヨリ十月二日迄ハ會場内ニ於テ同三日以後ハ商工省貿易局ニ於テ之ヲ行フ
 - 五 出品申込書及解説書ハ八月十五日迄ニ商工省貿易局ニ差出スヘシ
 - 六 出品許可ヲ得タル出品物ハ九月三日ヨリ同月七日迄ノ間毎日午前九時ヨリ午後四時迄ニ會場内ニ搬入スヘシ

但シ其ノ際搬入目錄ヲ添附スルヲ要ス

七 出品物ニハ各品毎ニ出品申込書ノ目錄ニ記載シタルト同一ノ番號並出品人ノ住所氏名ヲ記載シタル小札ヲ附スヘシ

八 出品人及出品物ノ會場ヘノ往復ニ對シテハ官設鐵道ニ於テ運賃割引ノ特典アルヲ以テ必要ノ向ハ商工省貿易局ニ對シ割引證ノ交付ヲ請求セラルヘシ

九 出品申込書用紙並解説書用紙必要ノ向ハ商工省貿易局ニ請求セラルヘシ

(參 考)

種類別品目表

第一部 輸出品包裝(小包郵便物ノ包裝ヲ含ム)

第一類 内裝(商品ヲ内裝シ又ハ内裝法ヲ示シタルモノ) 函入、罐入、罎入、壺入、囊入、布包、紙包等

第二類 外裝(商品ヲ外裝シ又ハ外裝法ヲ示シタルモノ) 箱入、棗箱入、樽入、罐入、デミジョン入、囊入、結束、梱包等

第二部 輸出品包裝材料

第三類 容器、箱、棗箱、樽、罐、籠、函、罎、壺、囊等

第四類 包裝木箱仕組板

第五類 包裝材料(金屬製ノモノ) 錫力板、亞鉛板、タインプレート、茶鉛、錫箔、鐵帶、鐵線、鐵線索、籜、釘、

封鉛、封票等

第六類 包装材料(金屬製以外ノモノ) ガンニークロース、ヘシアックロース、亞麻布、防水布、防水紙、包装用紙木毛、荷札、マーキングインキ、封蠟等

第三部 輸出品包装用機械及器具類

第七類 包装用機械及器具類 製箱、製樽、梱包、結束、打釘、封緘、マーキング等ニ使用スル機械及器具類

第四部 輸出包装改善上ノ參考品 輸出品包装改善上ニ資スヘキ輸出入品ノ包装及同材料、パツキングリスト其他ノ包装ニ關スル統計、寫眞、圖表、模型等

三 出品 勸 誘

前記商工省輸出品包装展覽會規程及第五回商工省輸出品包装展覽會々々期、開催地及會場等ニ關スル告示カ昭和五年七月十六日ノ官報ニ掲載セラルルヤ、當省ニ於テハ各地方長官、各商工會議所、各地方商品陳列所、東京實業組合聯合會、大阪實業組合聯合會、橫濱貿易協會、日本包装荷造協會、對露輸出組合、日本毛布輸出組合、日本柑橘北米輸出組合、日本柑橘商米輸出組合、京都對米輸出組合、對佛瑞白輸出組合、日本瑛瑛鐵器輸出組合、日本刷子輸出組合、日露柑橘輸出組合、日本陶磁器輸出組合、大阪阿弗利加輸出組合、日本自轉車輸出組合、大阪府工業懇話會、大阪工業會、神奈川縣商工協會、日本燐寸工業組合、日本瑛瑛鐵器工業組合聯合會、日本輸出莫大小工業組合聯合會、日本輸出麻真田工業組合聯合會、日本人造眞珠工業組合聯合會、日本輸出刷子工業組合聯合會、日本輸出綿織物工業組合聯合會、名古屋陶磁器貿易商工同業組合、日本硝子同業組合聯合會、日本麥稈眞田同業組合聯合會、日本輸出綿織物同業組合

聯合會、日本包装荷箱同業組合聯合會、東京木箱同業組合、東京市外十七市等ニ對シ關係當業者へ出品勸誘方ヲ依囑スルト共ニ陸軍省、海軍省、鐵道省運輸局長、逓信省郵務局長、農林省山林局長、林業試驗場長、南滿洲鐵道株式會社東京支社、日本郵船株式會社、大阪商船株式會社等ニ參考品ノ出品方ヲ依賴シ、尙第一乃至第四回展覽會ノ出品者ニ對シテモ出品方ヲ勸誘セル外、東京府及兵庫縣ニ茨田商工技師ヲ、又神奈川縣、靜岡縣、愛知縣、京都府及大阪府ニ中西商工技師ヲ派遣シ以テ出品勸誘ヲナサシメタリ

四 宣 傳

宣傳トシテハ、先ツ官廳ニユーストシテ東京中央放送局ヨリ放送セルヲ始メトシ、或ハ當省貿易局編纂内外商工時報及貿易週報ニ廣告シ、或ハ全國主要鐵道驛ニポスターヲ掲出シ、或ハ開催地ニ於テ電車廣告及建札廣告ヲナセリ

五 事 務 囑 託

本展覽會事務上ノ進捗ヲ期セム爲神戸商工會議所理事福本義亮、同書記家弓正成、同河野繁及兵庫縣實業協會書記杉山恭輔ノ四名ニ本展覽會事務取扱ヲ囑託セリ

六 出品人、關係役員及出品物ニ對スル運賃割引

出品人、關係役員及出品物ノ運賃ニ關シテハ、鐵道省ニ交渉ノ結果普通運賃ノ二割ヲ輕減セラレタリ

七 出品點數及出品人員

出品申込點數ハ總計五百〇八點ニシテ、右ニ對シ出品許可書ヲ發給セリ、而シテ右許可ヲ得タルモノニシテ出品ヲ中止セルモノ十六點アリタルテ以テ結局出品點數ハ四百九十二點又出品人員ハ百三十六名トナレリ。尙之カ部別並府縣別出品點數及人員ハ左ノ如シ

甲 部別出品點數及同人員表

部	出品點數	出品人員
第一部 輸出品包裝	一三四	五四
第二部 輸出品包裝材料	一六一	五二
第三部 輸出品包裝用機械及器具	一二	六
第四部 輸出品包裝改善上ノ參考品	一八五	二四
計	四九二	一三六

乙 府縣別出品點數及同人員表

府縣名	出品點數				出品人員					
	第一部	第二部	第三部	第四部	計	第一部	第二部	第三部	第四部	計
東京府	五	四	一	三	四	二	二	一	八	三
神奈川縣	四	五	一	三	三	一	三	一	二	七

愛知縣	元	〇	一	一	元	六	三	一	一	九
岐阜縣	一	三	一	一	三	一	一	一	一	一
富山縣	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
京都府	一	三	一	一	三	一	一	一	一	一
大阪府	三	三	八	三	一五	二	八	三	六	元
兵庫縣	四	六	三	三〇	二七	三	二	二	八	七
計	三四	一六	三	一五	四九	四	五	六	二四	二六

八 出品物ノ陳列

出品物ノ陳列場所トシテハ神戸商工會議所ノ一階中約五十坪ノ一室及二階ノ議場(約八十三坪)ヲ使用セル外、一階及二階ノ廊下ヲモ使用シ、又出品物ノ陳列ハ出品者ニ於テ特ニ陳列セルモノヲ除キ、當省ニ於テ之ヲ行ヘリ。

九 案内狀ノ發送

展覽會開催ニ當リ、各出品者、各關係官廳、各商工會議所、各商品陳列所、各實業團體及兵庫縣下ニ於ケル新聞社、通信社、實業學校等ニ會期中隨時來觀方案內狀ヲ發送セリ

一〇 觀覽者數

本展覽會開催中即チ九月十一日ヨリ同月二十五日ニ至ル十五日間ニ於ケル觀覽者ハ五、三八三名ニシテ之カ日別觀覽者數ハ左ノ如シ

觀覽者一覽表

月	日	天候	入場者數		
			普通入場者	團體入場者	合計
九月	十一日 (木曜)	晴	二九三	一	二九三
同	十二日 (金曜)	雨	一三五	一	一三五
同	十三日 (土曜)	晴	四四〇	三〇	四七〇
同	十四日 (日曜)	雨	二二二	一	二二二
同	十五日 (月曜)	曇後雨	二八〇	一	二八〇
同	十六日 (火曜)	曇	三一〇	一	三一〇
同	十七日 (水曜)	曇	二〇二	一五〇	三五二
同	十八日 (木曜)	曇	二八七	三二〇	五九七
同	十九日 (金曜)	曇	二一六	三〇〇	五一六
同	二十日 (土曜)	晴	三〇二	一	三〇二
同	二十一日 (日曜)	晴	二七六	一	二七六
同	二十二日 (月曜)	晴	一九八	一五〇	三四八

同	二十三日 (火曜)	雨	三三二	二五〇	五八二
同	二十四日 (水曜)	晴	二二一	一	二二一
同	二十五日 (木曜)	曇	二一九	二七〇	四八九
合計			三、九二三	一、四六〇	五、三八三

一一 出品目録

第一部 輸出品包裝

第一類 內裝

品名	個數	住所	出品人
薄物磁器內裝(ボール函入)	一	神戸市八幡通五ノ一二三	立野光藏
印刷用インキ內裝	一	大阪市東區瓦町一丁目	大阪印刷インキ製造株式會社
丸善インキ內裝	三	東京市日本橋區通二丁目	丸善株式會社
陶磁器包裝	一三	名古屋市東區東芳野町一ノ六七	合名會社 淺井竹五郎
藥品內裝	一	富山市千石町四六	丸三興業株式會社製藥部
自轉車々體內裝	一	大阪市東區廣小路町二	久下武治郎
刷子、櫛其他化粧道具包裝	七	兵庫縣川邊郡長尾村中筋字皿池二	浦山商店

マツチ包装	三	神戸市兵庫下澤通六ノ二	大同燐寸株式会社
ゴム靴包装	六	兵庫縣尼崎市南竹谷町三ノ一二六	武川ゴム株式会社
ボタン包装	一	神戸市磯上通六ノ一	攝津釦製造所
ウォータイト樽入包装	一	神戸市岩屋	日本セメント防水劑製造所
酒、麥酒壘包装	二	尼崎市西向島町一一一	大日本麥酒株式會社尼崎工場
絹織物包装	一	神戸市伊藤町一一九番屋敷	株式會社兼松商店
化粧品包装	三	神戸市三宮町三丁目	丸善化粧品部
計	四四		一四名

第二類外 裝

麥酒包装	二	兵庫縣川邊郡小田村潮江字下古茶屋	麒麟麥酒株式會社神崎工場
陶器包装	三	神戸市北長狹通三丁目外二二	伊藤宮商店
經木包装	二	神戸市磯邊通二丁目	力石彦三郎
印刷用インキ包装	一	大阪市東區瓦町一丁目	大阪印刷インキ製造株式會社
インキ外裝	二	東京市日本橋區通二丁目	丸善株式會社
轉寫紙包装	一	名古屋市東區東大會根町三ノ二〇〇	田中恒一

品名 個數 住所 出品人

亞鉛華、光明丹及ペイント包装	四	大阪市西淀川區浦江北四ノ一〇	日本ペイント株式會社
硝子罎包装(箱入)	一	名古屋市東區七小町七九	土出英吉
エキスコンバイス、トラツブ包装	二	名古屋市中區裏門前町三ノ二一	合名會社ワシノ商店
漁網包装	一	名古屋市西區堀内町	合資會社網太商店
アルミニウム、サークル包装	一	大阪市浪速區櫻川三ノ一三六一	株式會社大阪アルミニウム製作所
陶磁器包装	一	愛知縣瀬戸市	川本賢次郎
寒天、油綿、絲屑及除蟲菊梱包	四	神戸市八幡通三ノ一〇八	共同貿易梱包株式會社
乾蝦包装(箱入)	一	神戸市海岸通五丁目	大橋延次郎
鱈及チリメン(煎子)包装	二	神戸市榮町通五丁目	西原又助
蟹罐詰包装(箱入)	一	神戸市榮町通四丁目	平松弘忠
蓄電池及乾電池包装	三	大阪府三島郡高槻	湯淺蓄電池株式會社
錨ソース包装	四	大阪市北區堂島濱通四	木村幸次郎
メリヤス入洋函	一	大阪市北區天滿橋筋五ノ一二	石井勝次郎
食糧品罐罎樽詰包装	三	大阪市西區京町堀通二丁目	小澤彦一郎
自轉車包装	一	大阪市東區博勞町二ノ四六	合名會社中谷商會
自轉車用車體外裝	一	大阪市東區廣小路町二	久下武治郎
燐寸包装	四	神戸市兵庫下澤通六ノ二	大同燐寸株式會社

品名	個數	住所	出品人
麻真田包裝	一	神戸市三宮町一丁目一五九	關西真田株式會社
生絲及絹布包裝	四	橫濱市中區日本大通	三井物産株式會社生絲部
帽子包裝	四	神戸市元町一丁目二二一ノ一	千代田帽子店
オレンヂ、シトロン及タンサン包裝	六	神戸市西町三四	株式會社布引礦泉所
ゴム靴包裝	六	兵庫縣尼崎市南竹谷町三ノ一二六	武川ゴム株式會社
ボタン包裝	一	神戸市磯上通六ノ一	攝津卸製造所
ウオータイト包裝	三	神戸市岩屋	日本セメント防水劑製造所
石鹼包裝	三	神戸市兵庫東川崎町五ノ九	播磨幸七
酒及麥酒罐包裝	二	尼崎市西向島町一一一	大日本麥酒株式會社尼崎工場
經木モール包裝	二	神戸市八幡通五ノ九五	南信吉商店
絹織物包裝	一	神戸市伊藤町一一九番屋敷	株式會社兼松商店
清酒包裝	二	神戸市新在家字宮西三〇三	花木三二郎
玉葱及馬鈴薯包裝	三	神戸市辨天町	株式會社音伍社
清酒及ワイン包裝	二	兵庫縣明石郡大久保村西島三五	江井ヶ島酒造株式會社
清酒樽詰包裝	一	兵庫縣武庫郡魚崎町魚崎四五二	山邑酒造株式會社
クリーム罐詰包裝	二	神戸市三宮町三丁目	丸善化粧品部
油引紙製品包裝	一	神戸市三宮町一丁目	盛進合資會社支店

計

九〇

四〇名

第二部 輸出品包裝材料
第三類 容器器類

品名	個數	住所	出品人
パテントケース	一	神戸市磯邊通二丁目	力石彦三郎
輸出羽二重包裝用木箱	一	橫濱市中區相生町二ノ五〇	三浦金太郎
綿布メリヤス其他輸出用木箱	五	大阪市東區南渡邊町二〇	阿波利兵衛
パツキングケース	五	神戸市三宮町一丁目一六九ノ二八	三德紙器營業所
パツキングケース	一	大阪市東區北久寶寺町二ノ五九	聯合紙器株式會社大阪營業所
パツキングケース	一	大阪市東區博勞町二ノ三五	帝國紙業株式會社
野菜、蜜蜂、硝子及其他各種箱	八	神戸市材木町一	宮下木材株式會社
金貨箱	一	神戸市三宮町一ノ三一五	松井梅吉
ワックス函	一	神戸市雲井通六ノ二六	村中政吉
薄荷箱	一	神戸市三宮町一ノ三〇七	月村製函所神戸支店
綿布、金貨及生絲箱	四	神戸市三宮町三ノ八七	磯川太郎
輸出眞田入箱	一	神戸市脇濱町一丁目三〇ノ一	福岡重喜

百合根箱	一	神戸市御幸通二丁目九三ノ一	森本茂二
羽二重二重箱	一	神戸市磯邊通三丁目一四四	小林純治
ボール紙張スカシ箱	一	神戸市三宮町一ノ九〇	唄彌三郎
燐寸包装箱	一	神戸市三宮町一ノ九〇	唄兵藏
麻袋	一	神戸市灘新在家町	小泉製麻株式会社
羽二重、パーセル用箱	二	神戸市磯邊通四ノ九三	ミドリヤ商店
自轉車箱及絲護謨箱	二	神戸市筒井町二ノ五八	合名會社岡野貞次郎商店製箱部
海產物箱	一	神戸市磯上通四ノ二九	坂本藤雄
セメント紙袋各種	三	横濱市磯子區磯子町	東洋紙袋株式会社
ハンデーケース及パツキングケース	二	神戸市三宮町三丁目	丸善化粧品部
包装用透箱	一	神戸市三宮町一丁目	盛進合資會社支店
計	四六		二三名

第四類 包装木箱仕組板

石油、茶、護謨函仕組板	二	神戸市材木町一	宮下木材株式会社
計	二		一名

第五類 金屬製包装材料

包装用二番亞鉛板	一	東京市日本橋區駿河町一	三井鑛山株式会社
スプリング開口紙袋口縮用針金	一	横濱市磯子區磯子町	東洋紙袋株式会社
荷造用釘、針、鋸	七	神戸市磯邊通四ノ一〇	百目木二郎
計	九		三名

第六類 金屬以外ノ包装材料

防水紙各種	三	岐阜市米屋町一五	尾藤喜平治
丸善墨汁(摺込用)	二	東京市日本橋區通二丁目	丸善株式會社
セミダンボール、縮面紙及油紙	三	名古屋市中區鐵砲町二ノ七	下方佐郎
ヘシアンクロス、ガンニークロー	四	神戸市灘新在家	小泉製麻株式会社
木毛各種	六	名古屋市南區八熊町字畑代一六七五	栗本モクメン合資會社
ターポリン各種	九	大阪市北區堂島中二ノ二	外村八郎兵衛
防水紙各種	二	大阪市東區瓦町一ノ一七	大西合名會社

段ボール

一	大阪市東區北久寶寺町二ノ五九	聯合紙器株式會社 大阪營業所
三	大阪市東區大手通一丁目	山本古松堂
五	神戸市大開通九ノ六	神戸防水紙布製造所
二	大阪府泉南郡麻生郷村大字津田一六五	東洋麻絲紡織株式會社
四	大阪府堺市新在家町東一ノ九	堀富商工株式會社
五	大阪市東區南新町二ノ二	西村平治郎
一〇	大阪市東區備後町四ノ三九	合資會社 富士商會
一	大阪市東區平野町五ノ九	合資會社 大阪日新工業所
一	大阪市住吉區天王寺町三五七	酒井平太郎
二五	大阪市港區小林町四七	合資會社 大阪芯板製造所
二	大阪市東區博勞町二ノ五九	株式會社 奧村商店
三	京都市中京區烏丸通二條上ル	伊藤防水紙株式會社
二	大阪市東區橫堀三丁目	井澤德洋紙店
二	大阪市天王寺區堂芝町六八	大阪包裝材料幹旋所
一	名古屋市東區矢田町六ノ一九	籾木毛工場
六	神戸市磯邊通四ノ九三	ミドリヤ商店
一	大阪市此花區上福島中三ノ一七	村上鶴吉
一	神戸市三宮町三丁目	丸善化粧品部

二四

計

一〇四

二五名

第三部 輸出品包裝用機械及器具

第七類 包裝用機械及器具

品名	個數	住所	出品人
スプリング開口紙袋口締器	一	橫濱市磯子區磯子町	東洋紙袋株式會社
摺込マーク取付二枚折屏風ステンシル各種	四	大阪市東區瓦町二ノ四五	白井玉成堂
輕便打込器	一	神戸市磯邊通四ノ一〇	百目木二郎
鐵線荷造機各種	三	大阪市東區住吉町六七	日光商店
針金荷造器	一	大阪市南區安堂寺橋通一	小島金三郎商店
包裝紙節約器及同印刷器	二	神戸市下山手通り八ノ一九〇	日本包裝紙器商會
計	一二		六名

第四部 輸出品包裝改善上ノ參考品

品名	個數	住所	出品人
アケメ式荷造機各種	一一	神戸市海岸通二丁目四ノ一	葛川彰三
二番亞鉛板ヲ生絲包裝用木箱ニ使用シタル見本箱	一	東京市日本橋區駿河町一	三井鑛山株式會社
計	一二		二五

輸出品包裝參考書

アクメタツカー

アクメ波釘(コイル及カッツトレンクス)

セメント紙袋

袋入米及船體斷面圖

輕便打込器及同用針

輸出品荷姿寫真

帶鐵引締器、封緘器及其他

輸出荷造ノ模型及參考書

小包郵便物包裝標本、見本、寫真及圖表

步兵銃運搬箱及砲彈藥筒運搬箱

被服品壓搾梱包、同莖包裝箱詰包裝及寫真

船體模型、同斷面圖、輸出品積付圖及寫真各種

輸入品包裝模型

本邦及外國郵便物及日滿小包郵便物包裝標本其他寫真圖表

釘ノ保持力、各種膠ノ固着力、螺釘保持力表及動物質膠ノ溶解溫度ト加熱時間カ固着力ニ及ホス影響

輸出海産物ノ標準荷造及圖表統計類

カクテル、ウイスキー及フルーツ

サラダ包裝

貨幣運搬箱、貨幣包裝標本及其他

包裝箱輸出高仕向先國別累年比較圖

及同上參考標本

生絲洋依羽二重荷造

輸出品荷姿寫真

一 東京市丸ノ内有樂館内

一 東京市日本橋區通二丁目

二 大阪市北區高垣町一三四

一 横濱市磯子區磯子町

二 神戸市海岸通一丁目

二 神戸市磯邊通四ノ一〇

一 神戸市海岸通三ノ二日濠館内

四 大阪市南區安堂寺橋通一

五 大阪府廳商務課内

一〇 東京市麴町區富士見町

六 東京市

六 東京府下岩淵町

九 神戸市海岸通一丁目

六一 神戸市

二九 神戸市

四 東京府下目黒町

工政會出版部

丸善株式會社

金井治郎

東洋紙袋株式會社

近海郵船株式會社 神戸營業所

百目木二郎

田上郷吉

小島金三郎商店

日本包裝荷造協會

遞信博物館

陸軍兵器本廠

陸軍被服本廠

日本郵船株式會社神戸支店

神戸中央郵便局

神戸稅關

神戶中央郵便局

林業試驗場

大阪商船株式會社

株式會社 明治屋神戸支店

造幣局

農林省山林局

横濱輸出品荷造業組合

大阪鐵道局

二四名

一一一 審查

審查規程

第一條 出品ハ左ノ七類ニ分チテ之ヲ審查ス

第一類 内装

第二類 外装

第三類 容器類

第四類 包裝木箱仕組板

第五類 金屬製包裝材料

第六類 金屬以外ノ包裝材料

第七類 包裝用機械及器具

第二條 各類ノ審査委員中ヨリ互選ニ依リ一名ノ主任ヲ定ム

第三條 主任審査委員ハ審査期日、審査項目及審査方法ヲ定メ之ヲ審査委員長ニ報告スルモノトス

第四條 審査委員ハ各自又ハ合議ニ依リテ出品ノ審査ヲ行ヒ之ニ評點ヲ附スルモノトス

同一人ノ出品ニシテ同一種類ニ屬スルモノ多數アルトキハ最優秀ナリト認ムル出品ニ對シテノミ評點ヲ附スルコトヲ得

第五條 審査委員ハ自己ノ關係ヲ有スル出品ノ審査ニ關與スルコトヲ得ス

第六條 出品ノ審査ヲ終了シタルトキハ主任審査委員ハ速ニ擬賞人名簿及擬賞一覽表正副二通及審査報告一通ヲ作製シ之ヲ審査委員長ニ提出スルモノトス

各審査委員ハ審査概評ヲ提出スルモノトス

第七條 出品ノ審査ヲ終了シタルトキハ出品物ノ附札ニ審査済ノ印ヲ押捺スルヲ要ス

第八條 擬賞ハ審査委員會議ニ於テ審議シ審査委員長之ヲ決定ス

第九條 審査ハ九月十六日迄ニ終了スルヲ要ス

第十條 審査ノ爲メ出品物ヲ消耗又ハ毀損セントスルトキハ豫メ審査委員長ニ報告スルモノトス

第十一條 審査ニ關與スルモノハ審査ニ關スル一切ノ事項ヲ漏洩スルコトヲ得ス

審査委員長及審査委員

審査委員長 商工技師 正五位勳五等 吉田 信一

審査委員

第一類 内 裝

第二類 外 裝

第三類 容 器 類

第四類 包裝木箱仕組板

以 上

主任 商 工 技 師 從六位勳六等 荻田才之助

税 關 鑑 査 官 從五位勳六等 西 貞 吉

鐵 道 局 副 參 事 正 七 位 井 上 剛

日 本 海 事 檢 定 協 會 從五位勳五等 田 上 郷 吉

日 本 郵 船 株 式 會 社 正 七 位 關 野 大 三 郎

日 本 包 裝 荷 造 協 會 從 七 位 金 井 治 郎

大 阪 商 船 株 式 會 社 從 七 位 森 田 壽 二 郎

神 戶 支 店 荷 役 監 督 從 七 位 森 田 壽 二 郎

第五類 金屬製包装材料

第七類 包裝用機械及器具

以 上

第六類 金屬以外ノ包装材料

主任	日本包裝荷造協會	從七位	金井治郎
商理	工技師	從六位	中西忠一
主任	兵庫縣商工技師	從六位	中西忠一
同			芝山親雄
			森田正穂

○審査報告

第一類 内装(商品ヲ内装シ又ハ内装法ヲ示シタルモノ)

本類ニ屬スルモノハ出品人員十四名、出品點數四十四點ナリシカ、右ノ内装第二類外装(商品ヲ外装シ又ハ外装法ヲ示シタルモノ)ト共ニ出品セラレタルモノハ、便宜外装ノ一部ト認メ審査セルヲ以テ、内装ノミ獨立シテ審査セルモノハ僅カニ二十二點ニ過キサリキ。而シテ右二十二點ヲ更ニ區別スレハ(甲)輸送中ニ於ケル内容品ノ保護ヲ主トスルモノ十四點、(乙)到着後内容品ト共ニ店頭ニ陳列セラルヘキ性質ノモノ八點ニシテ、兩者共相當研究ノ跡ヲ認メ得ルモノ大部分ヲ占メタリト雖モ、特ニ擬賞ニ値スルモノナカリシコトヲ遺憾トナス。然レトモ此等ノ内装中(甲)ニ屬スルモノハ外装ト相俟ツテ包装ノ效果ヲ十分ナラシムヘキモノタリ又(乙)ニ屬スルモノハ其ノ材料ヲ始メトシ意匠、圖案、色彩等ノ良否ハ商品ノ販賣上ニ影響スル所尠カラサルモノニシテ兩者共ニ忽ニスヘカラサルモノナルヲ以テ、今後ハ斯種出品ニ就テモ十分ノ考慮ヲ拂ハレタキモノナリ。

尙今回出品ノ内装中、容積ニ關スル注意ヲ缺キタルモノ即方法ニ依リテハ容積縮小ノ餘地アリト認メラルモノ若干アリタルカ、本來内装ノ容積ヲ出來得ル丈縮小スルコトハ、内容品保護ノ點ヨリスルモ將運賃節約ノ點ヨリスルモ是非共必要ナルコトナルヲ以テ、特ニ注意ヲ希望ス。

第二類 外装(商品ヲ外装シ又ハ外装法ヲ示シタルモノ)

本類ニ屬スルモノハ、出品人員四十名、出品點數九十點ニシテ、之カ府縣別ハ兵庫縣二十四名一五十九點、大阪府九名一十九點、愛知縣五名一六點、神奈川縣一名一四點、東京府一名一二點タリ、更ニ此等ノ出品點數ヲ外装ノ種類別ニ觀ルニ、箱入ノモノ五十八點、透箱入ノモノ九點、樽入ノモノ六點、罐入ノモノ四點、ベールモノ七點、小包郵便物用ノモノ五點、其ノ他三點ニシテ、箱入ノモノ及透箱入ノモノカ大部分ヲ占メ、其ノ他ハ比較的ニ僅少ニ、尙内容品ノ種類ニ就テ見ルモ、我重要輸出品タル綿絲布、油類、樟腦、薄荷腦、野草莖、紙類、洋傘、フラツシュ、靴具等ノ包装ノ皆無ナリシコトヲ遺憾トナス。

次ニ、本類ノ出品ニ對シテハ、大要

- (一)仕向地
- (二)内容品ノ種類
- (三)破損、濡損、燒損、拔荷等ノ防止
- (四)材料ノ適否
- (五)技巧
- (六)取扱ノ便否
- (七)容積及重量
- (八)包装上ノ難易
- (九)改善ノ跡
- (一〇)記載事項
- (一一)包裝費ト内容品價格トノ比率
- (一二)實用ノ程度

等ノ諸點ヲ考慮シテ審査ヲ行ヒタリ。

茲ニ本類出品審査ノ結果ヲ、外装ノ種類別ニ記述スレハ

(甲)箱入ノモノハ、前記ノ如ク本類ノ出品九十點中五十八點即六割四分強ヲ占メタルカ、此等ノ審査ニ當リテ感セラレタルコトハ

(イ) 箱板ノ品質 乾燥不良ナルモノ、随ツテ接合ノ有效ナラサルモノ、板ト板トノ接合ニ合釘ヲ施サレアルモ、其間ニ空隙アルモノ等尠カラサリシコト

(ロ) 箱板ノ幅及厚サ 木材ノ不足ニ因テ發シ箱板ノ幅ノ漸次狭クナリ行クコトハ已ムテ得サルコトナルカ故ニ、此ノ缺點ヲ補ハシカ爲ニハ是非共乾燥方法ヲ改良シ、箱ニ仕組ミテヨリ少クトモ數ヶ月間ハヨリ以上收縮セサル様ニナス必要アルヘシ。然ルニ斯クナサスシテ、幅ノ狭キ板ト板トヲ接合セン爲強ヒテ胴棧ヲ使用スル傾向アルモ、右ハ其ノ效果尠キノミナラス、容積増加ノ缺點アルヲ免レサルヘク、又箱板ノ厚サノ如キモ最近内容品ノ量ノ多クナリ行ク關係上、薄キニ過クル感アルモノ尠カラサルコト。

(ハ) 箱板ノ接合 今回ノ出品中、合釘以外ノ方法ニ依リテ接合セラレタルモノハ僅少ニ過キス、而モソレ斯拉接合ノ箇所ニ既ニ空隙ヲ生シタルモノスラアリタルコト。

(ニ) 釘及釘ノ打方 事新ラシク言フ迄モナク、釘ハ木箱ノ生命トモ稱スヘキモノナリ。然ルニモ拘ラス、強ヒテ釘ノ數ヲ減セントスル傾向アリ。尙打釘ニ付テハ、箱板ノ組合セ方カ角隅ニ於テ折角スリー、ウエー、コーナーノ形式トナリ居ルニ拘ラス、最肝要ナル箇所ニ對シテ釘ヲ打タサルモノ又ハ僅ニ一本ヲ打チタルニ過キサルモノ等、優良ナル角隅ノ效果ヲ減却セルモノアリタルコト及胴棧ノ接合點ニ使用セラレタル釘ハ概シテ細ク且ツ短キ感アリタルコト。

(ホ) 鐵帶 包裝上鐵帶ノ掛ケ方ノ重要ナルコトハ言テ俟タサルトコロニシテ、貨物ノ荷役ニ際シテノ事故ノ多クカ此鐵帶ノ締方ノ不十分ナルカ爲ニ生スルコトハ殆ト爭ハレヌ事實ナリ。然ルニ今回ノ出品ニ掛用セラレタル鐵帶中、輸入棉花ノ包裝ニ使用セラレタル古鐵帶ヲ利用シタルモノノ中ニハ、或ハ錆ヒタルモノ、或ハ繼合セタルモノ、或ハ波ノ如クニ起伏セルモノ等アリ、又新鐵帶ヲ掛用セルモノノ中ニハ、内容品ノ重量及箱ノ大サニ比較シテ薄キニ失セサト思考セラルルモノノアリタルコト。

(ヘ) 棧 棧ニ對角棧ヲ利用セルモノ少ク、又棧ノ材料タルヤ其選擇ヲ嚴ニセサルヘカラサルモノナルニ拘ラス、太キ節ノアルモノ、節多キモノ、木理ノ亂レタルモノ等ヲ使用セラレタルモノ尠カラサリシコト、

(ト) チンライン 鋳力板ヲ必要ナリト認メラルルモノニ對シ、薄キ亞鉛板ヲ使用セラレ居ルモノモアリタルコト、

(チ) 容積及重量 機械類ノ如キ特殊ノモノハ別トシ、一般的ニハ成ルヘク小容積及輕重量ニ包裝スルコトハ、荷役中ノ損傷防止上ヨリ見ルモ必要ナルコトナルニ拘ラス、近來包裝費節減其他ノ關係上漸次容積並重量ノ大ナラントスル傾向アルコト、

(リ) 内容品ノ詰方 内容品ヲ出來得ル丈緊密ニ且ツ動搖セサル様詰ムルコトハ容積縮小ノ點ヨリ見ルモ將内容品ノ損傷ヲ防止スル點ヨリ見ルモ重要ナルコトナルニ拘ラス、右ニ對スル注意ヲ缺キタルモノ尠カラサリシコト、而シテ之カ改善ノ方法トシテハ或ハ内容品ヲ現在以上ニ壓縮シテ差支ナキモノハ更ニ之ヲ壓縮シ、或ハ内容品ト内容品トノ間若ハ内容品ト箱トノ間ノ空隙ヲナカラシメ、或ハ必要ニ應シテハ中仕切ヲ設クル等ノ注意ヲ必要ト認メタルコト

(ヌ) 記載事項 包裝上ノ記載事項モ亦極メテ重要ナルコトナルニ拘ラス、或ハ記載方ノ不合理ナルモノ、或ハ内容品ノ廣告ヲ施シタルモノ(之ハ拔荷及盜難ヲ招致スル虞アリ)、或ハ記載方カ箱ノ天地ト一致セサルモノ等改善ノ必要アルモノ尠カラサリシコト

(ル) 其ノ他 近年包装上各種ノ好材料尠カラサルニ拘ラス、之カ利用普及セサルコト、例ヘハ箱ノ胴ニ掛用セラレタル針金ニ對シ鍍釘ヲ使用セサルコト、或ハ胴棧ノ合目ニ止金ヲ打タサルコト等ニシテ一見優良品揃ヒノ觀アル出品モ、詳細ニ之ヲ檢スレハ幾多ノ缺陷ヲ發見シ得ラルルヲ遺憾トナス。但シ右ハ單ニ改善ノ餘地アル點ヲ列擧セルニ過キスシテ、其反面ニハ改善ノ跡ヲ認メ得ルモノモ無論尠カラサルノミナラス、一般輸出品ノ木箱入包装ニ比較センカ、概シテ優良品ニ富メルコトヲ附記セントス

斯クテ慎重審査ノ結果、一等ニ擬賞セラレタルモノ五點、二等ニ擬賞セラレタルモノ十一點ニ上レルカ、右ノ内一等ニ擬賞セラレタルモノハ左ノ如ク

(イ) 株式會社兼松商店出品絹織物包装 濠洲仕向ノ富士絹一反宛ヲ紙包トナシタルモノ二十五包ヲ木箱(木箱ノ内面ニハ鍍力板ノ内張ヲ施シ且ツ防水紙ヲ當ツ)ニ收メタルモノニシテ、箱ハ各面共二枚宛ノ母板(板ノ厚サハ八分ノ五吋半)ヲ以テ造リ(板ノ接合ハ合釘、又組合ハ打付ニシテ組合目ニハ特ニ封緘金具ヲ施ス)、兩棲ニハ中央ニ縱棧ヲ有スル四方棧(棧ハ幅三吋、厚サ八分ノ五吋半)ヲ施シ、又箱ノ兩端ニハ四分ノ三吋幅ノ鐵帶ヲ掛ケ、尙箱ノ周圍ニハ鐵線ヲ十文字ニ廻ラシテ鉛封ヲ施セリ。其ノ他記載事項等モ良好ニシテ、濠洲向絹織物ノ包装トシテハ優良ナルモノト認メタリ、因ニ本品ハ正味重量十五貫、總重量二十貫、容積八才ナリ

(ロ) 關西眞田株式會社出品眞田包裝 ハムブルグ仕向ノ撚七本打麻眞田二十五反宛ヲ包裝紙ニ包ミタルモノ四十包ヲ木箱(木箱ノ内面ニハターポリン紙二枚及中入紙三枚ヲ當ツ)ニ收メタルモノニシテ、箱ハ各面共二枚宛ノ米松板(板ノ厚サハ四分ノ三吋)ヲ以テ造リ(板ノ接合ハ實翅、又組合ハ打付ニシテ、釘ハ長サ二吋八分ノ五ノ線釘ヲ使用ス)、兩棲ニハ四方棧(棧ハ縱棧ハ幅四吋半、橫棧ハ幅三吋八分ノ二半ニシテ、厚サハ共ニ八分ノ五吋半)、又箱ノ兩端ニハ八分ノ六吋半幅ノ鐵帶ヲ施セリ。其ノ他記載事項等モ大體ニ良好ニシテ、ハムブルグ向麻眞田ノ包装トシテハ優良ナルモノト認メタリ。因ニ本品ハ正味重量百七十三封度、總重量二百十六封度、容積九才半ナリ

(ハ) 三井物産株式會社生絲部出品濠洲向絹布包裝 一疋宛紙タトウニ包ミタル絹布二十五疋ヲ木箱(木箱ノ内面ニハ亞鉛板ノ内張ヲ施ス)ニ收メタルモノニシテ、箱ハ各面共二枚宛ノ母板(板ノ厚サハ八分ノ五吋半)ヲ以テ造リ(板ノ接合ハ合釘、又組合ハ打付ニシテ、組合目ニハ特ニ封緘金具ヲ施ス)、兩棲ニハ四方棧(棧ハ幅三吋四分ノ三、厚サ四分ノ三吋)ヲ施シ、又箱ノ兩端ニハ八分ノ五吋幅ノ鐵帶ヲ掛ケ、尙箱ノ胴ニハ鐵線ヲ廻ラシテ鉛封ヲ施セル等、濠洲向絹布ノ包装トシテハ優良ナルモノト認メタリ。因ニ本品ハ正味重量百四十二封度二五、總重量百九十五封度七五、容積八才ナリ

(ニ) 株式會社大阪アルミニウム製作所出品アルミニウムサークル包裝 アルミニウムサークルヲ高サ五、六吋位宛紙包トナシタルモノ五百封度ヲ木毛ヲ填充料トシテ木箱(木箱ノ内部ニハ十文字ニ中仕切ヲ設ケ、各仕切ノ内面ニハ防水紙ヲ當ツ)ニ收メタルモノニシテ、箱ハ厚サ一吋ノ松板ヲ以テ造リ(兩棲ハ一枚板、其ノ他ハ二枚板ヲ用キ、接合ハ實翅、組合ハ打付ナリ)、兩棲ニハ四方棧(棧ハ幅三吋半、厚サ八分ノ七吋)、又兩端ニハ八分ノ七吋半幅ノ鐵帶、更ニ胴ニハ胴棧(棧ハ幅三吋、厚サ四分ノ三吋)二本ヲ施シ、尙胴棧ノ角々ニハ鐵製ノ鍍ヲ打テリ、斯クノ如ク箱ノ構造ハ極メテ堅牢ニシテ、内容品ノ重量ニ堪フルニ十分ナル上、記載事項ノ如キモ極メテ良好ナルヲ以テ、アルミニウムサークルノ包装トシテ優良ナリト認メタリ。因ニ本品ノ仕向地ハ上海ニシテ、正味重量ハ五百封度、總重量ハ五百八十封度、容積ハ約八才ナリ

(ホ) 湯淺蓄電池製造株式會社出品据置蓄電池用電極板包裝 極板二十枚ヲ木箱ニ收メタルモノニシテ、箱ト内容品トノ間ニハ防水紙及硫酸紙ヲ當テテ内容品ノ濕潤ヲ防止シ、又木片及楔ヲ用キテ内容品ノ動搖セサル様緊締シ、且ツ蓋、底、木片及楔ト内容品トノ接觸部分ニハ牛毛フェルトヲ挿入シテ内容品ノ損傷ヲ防ク等、内装上周密ナル注意ヲ拂ハル。次ニ外装用ノ木箱ハ、蓋及底板ハ北海松、其ノ他ハ地松ノ各一枚板(板ノ厚サハ、棲板ハ一吋八分ノ一、其ノ他ハ一吋)ヲ以テ造リ(組合ハ打付)、棲ニハ縦棧(棧ハ幅四吋八分ノ五、厚サ八分ノ七吋)、又胴ノ二ヶ處ニハ胴棧(棧ハ幅三吋半、厚サ八分ノ七吋)ヲ施サレ、尙箱ノ角ヲ落シアリ。其ノ他記載事項モ極メテ良好ニシテ、電極板ノ包裝トシテ優良ナルモノト認メタリ。因ニ本品ノ仕向地ハ大連ニシテ、正味重量ハ二百二十封度、總重量ハ二百五十三封度、容積ハ二才半ナリ

而シテ、以上一等ニ擬賞セラレタルモノト雖モ、嚴格ニ之ヲ檢スレハ多少ノ部分的缺點ハナキニシモ非ルモ、總體的ニ觀テ優良ナルモノト認メラレ、其ノ他田中恒一出品轉寫紙包裝、大阪印刷インキ製造株式會社出品印刷インキ包裝、攝津釦製造所出品ボタン包裝、丸善株式會社出品アテナインキ包裝、花木三二郎出品饅詰清酒富久娘包裝、合名會社ワシノ商店出品P型エキスコンバイス包裝、株式會社播磨本店出品洗濯石鹼包裝、小澤彦一郎出品饅詰食料品包裝、木村幸次郎出品錆ソリス大饅三打入包裝、土出英吉出品硝子空饅包裝及久下武治郎出品自轉車々體包裝モ亦優良ナリト認メラレ、此等ハ何レモ二等ニ擬賞セラレタリ

(乙) 透箱入ノモノ 斯種ニ屬スル出品ハ九點アリ。而シテ此等ノ中ニハ改善ノ跡ヲ認メ得ラルルモノモ若干存シタルモ、其等ト雖モ輸出品ノ包裝トシテハ今一段ノ改善ヲ希望セラレタルヲ以テ、生憎擬賞ノ範圍ニ入ラザリシコトヲ遺憾トナス

(丙) 樽入ノモノ 和樽三點、洋樽三點アリタルモ、特ニ擬賞ニ値スルモノヲ認メザリキ

(丁) 罐入ノモノ 點數モ僅ニ四點ニ過キス且ツ特ニ擬賞ニ値スルモノヲ認メザリキ

(戊) ベールモノ 六點中、共同貿易梱包株式會社出品ノ寒天、油綿及絲屑ノ梱包ハ、其ノ方法、技術等優秀ニシテ、本來ナラハ一等ニモ擬賞セララルヘキモノナルヘキモ、展覽會出品ノ爲特別ノ材料ヲ使用セラレ、包裝費節減ノ點ニ於テ考慮ヲ缺ク嫌ヒアリト認メラレタルヲ以テ、其中ノ絲屑梱包ニ對シ二等ヲ擬賞セラレタルニ過キサリキ以上ノ外、小包郵便物用ノモノ五點及其ノ他三點アリタルモ、共ニ特記ニ値スルモノヲ認メザリキ

第三類 容 器 類

本類ニ屬スルモノハ出品人員二十三名、又出品點數ハ木箱二十七點、透箱五點、紙函十點、紙袋三點、布袋一點、合計四十六點ニ上レリ、右ノ内

(甲) 木箱 ハ、何レモ外装用ノモノナリシカ、此等木箱ノ審査ニ際シ感セラレタルコトハ、前記第二類外装ノ容器中ノ木箱ノ材料、構造等ニ就テ感セラレタルト略類似ノ感ヲ抱キタル外

(イ) 展覽會出品ノ爲特別ニ製作セラレタル疑ヒアルモノ尠カラサリシコト、從ツテ經費節約ノ點ニ於テ考慮研究ヲ缺キタルモノ相當アリタルコト

(ロ) 折角有效タルヘキ新材料ヲ使用シナカラ、其ノ利用方法ヲ誤リタル爲、目的ノ效果ヲ發揮シ得サルモノモアリタルコト

(ハ) 箱ノ構造上不合理ナルモノアリタルコト
等ナリシカ、審査ノ結果、出品中ノ三點ヲ一等ニ、四點ヲ二等ニ擬賞セリ。右ノ内一等ニ擬賞セラレタルモノハ

左ノ如ク

三八

(イ) 宮下木材株式會社出品窓硝子包装用木箱 厚サ八分ノ五吋ノ北海松板ヲ以テ造リ(兩側ニハ二枚板、其ノ他ニハ一枚板ヲ用キ、板ノ接合ハ合釘又組合ハ打付ナリ)、兩棲ニハ横棧(幅二吋八分ノ七、厚サ八分ノ四吋半)ニ本宛ヲ施シ、又内部ニハ厚サ八分ノ五吋半ノ中仕切板ヲ兩側ノ板ニ釘付シタル外、右中仕切ト兩棲板トニ切込ヲ設ケ、ソレニ幅二吋四分ノ一、厚サ八分ノ五吋ノ棧ヲ上下ニ各一本宛ヲ施サレアリ、窓硝子包装用木箱トシテ優良ナルモノト認メタリ。因ニ本品ノ容積ハ三才二吋ナリ

(ロ) 三浦金太郎出品輸出羽二重包装用木箱 南米仕向ノ羽二重包装用ナルカ故ニ特ニ二重箱トセラレ、外箱ハ縦ノ正六分板ヲ以テ造リ(蓋及底ハ二枚板、其ノ他ハ一枚板ヲ用キ、板ノ接合ハ合釘、又組合ハ打付ニシテ組合目ニハ特ニ封緘金具ヲ施セリ)、兩棲ニハ四方棧(棧ハ幅三吋半、厚サ八分ノ四吋半)、又箱ノ兩端ニハ四分ノ三吋幅ノ鐵帶ヲ施シ、尙胴ニハ鐵線ヲ廻ラシテ鉛封ヲ施セリ。次ニ内箱ハ正三分ノ縦板ヲ以テ造リ(兩棲ハ二枚板、其ノ他ハ三枚板ニシテ、板ノ接合ハ合釘、組合ハ打付ナリ)、且ツ内面ニハ亞鉛板ノ内張ヲ施セリ。其ノ他外箱ノ木目ニ對シ内箱ノ木目カ反對トナル様ニ構造セラレアル等、南米仕向ノ羽二重包装用木箱トシテ優良ナルモノト認メタリ。膏玉ニ瑕トモ稱スヘキハ、内箱ノ箱板ノ乾燥カ稍不十分ナリシ點ナリシモ、此點ヲ除キテハ極メテ優良ナリシ。因ニ本品ノ容積ハ六才三吋ナリ

(ハ) 磯川太郎出品釘包装用木箱 厚サ八分ノ五吋半ノ梅板ヲ以テ造リ(各面共一枚板ヲ用キ、組合ハ打付ニシテ組合目ニハ特ニ封緘金具ヲ施セリ)、兩棲ニハ椀形棧(棧ハ幅三吋、厚サ四分ノ三吋)、又箱ノ兩端ニハ四分ノ三吋幅ノ鐵帶ヲ施シ、尙箱ノ内面ニ鐵力板ノ内張ヲ施サレアリ、釘包装用木箱トシテ優良ナルモノト認メタリ。因ニ本品ノ容積ハ約四才ナリ

以上ノ外阿波利兵衛出品綿布包装用木箱、月村製函所神戸支店出品薄荷包装用木箱、松井梅吉出品金貨包装用木箱及坂本藤雄出品海産物包装用木箱モ亦優良ナルモノト認メラレ二等ニ擬賞セラレ

(乙) 透箱 ノ出品ハ五點アリ。夫々改善ノ跡ハ認メ得タルモ、遺憾ナカラ擬賞點ニ達スルヲ得サリキ

(丙) 紙函 ノ出品十點中**パツキングケース**八點ヲ占メタルカ、**パツキングケース**以外ノモノハ特記ニ値スルモノナク、**パツキングケース**中ニテハ帝國紙業株式會社出品ト三德紙器營業所トノ出品ヲ比較的優良ト認メ、共ニ二等ニ擬賞セリ

因ニ、**パツキングケース**ハ内地輸送上ニ於テハ小包装及内装用容器トシテハ無論ノコト外装用容器トシテモ相當盛ニ實用ニ供セラレツツアルコトハ推獎ニ値スルモ、輸出品包装用容器トシテハ未タ小包装及内装用容器タル範圍ヲ出テス。之ヲ廣ク外装用容器トシテ適當ナラシメンカ爲ニハ、防水及函隅保全ノ點ニ於テ尙一段ノ研究改善ノ必要アルヘシト思考ス

(丁) 其ノ他 ノ容器トシテハ、紙袋三點及布袋一點ノ出品アリタルモ、共ニ擬賞點ニハ達セサリキ

第四類 包装木箱仕組板

本類ニ屬スル出品ハ僅ニ二點ニ過キス。但シ右二點共相當優良ト認メラレタルモ、生憎擬賞ノ範圍ニ入ルヲ得サリキ

第五類 金屬製包装材料

出品數ノ少キヲ遺憾トスレ共、此ノ方面ノ國産品多カルヘキ筈ナキヲ以テ、今回擬賞シ得タル亞鉛板ノ如キハ其ノ製作上前回ニ比シ著シキ進歩ヲ示サスト雖モ、本展覽會ニ於ケル一大出品タルヲ失ハス。該品ノ價值今後益々大ナラム

三九

コトヲ祈ルモノナリ。

第六類 金屬以外ノ包装材料

第二部第六類ニ於テ擔當セルモノハ金屬以外ノ包装材料ニシテ出品物ハターポリン布ターポリン紙、防水紙千筋型入包裝紙、布絲入包裝紙メタライズドペーパー緩衝紙、テープ細引、紐類マーク用墨、蠟チヨーク木毛アムペラ布卷芯、縮緬紙、木箱仕立板ベニヤ板、文庫紙ニシテ出品人員總計二十五名出品點數百四點ナリ。

審査ニ當リテハ出來得ル限り原料材料、製造技術、用途價格ニ關スル事項ヲ調査鑑定シ品質ニ屬スル事項ハ科學的試驗ノ結果ヲ基礎トシテ判定シ又生産設備及其ノ能力モ製品ノ統一供給數量上參考ニ資スヘキ事項ナルヲ以テ之ヲ考慮ニ加ヘ審査ノ完全ヲ期シタリ以下其ノ概評ヲ記ス。

ターポリン布ターポリン紙—此ノモノハ輸出品包装材料中優勢ナル地位ヲ占メ製造技術モ年ト共ニ漸進ノ途ニ在リ特許製品モ少ナカラス使用セル塗料モ大イニ改良セラレ二、三ヲ除キテハ總體的ニ運搬中氣温ノ上昇ニヨリ包装内容物ヲ汚損スル虞アルモノヲ見ス進歩シタルハ喜フヘキ現象ナリ白色ターポリン紙中塗料トシテ樹脂ヲ用ヒタルモノ二、三ヲ見タルモ紙質ヲ脆弱ナラシムルノ缺點アリ塗料混加物ニ今少シク改良ヲ要スヘキナリ。

防水紙、防水紙布—防水紙防水紙布ハ其ノ種類雜多ニシテ出品點數多カリシモ二、三ノ優良品ヲ認メタルノミニシテ他ハ未タ改良ノ餘地充分ナルモノ多ク特ニ防水塗料ノ選擇惡シク加工甚タ幼稚ニシテ長途ノ運搬上其ノ目的ヲ達シ得ルヤ疑ハシキモノ多シ紙質ハ概シテ商品トシテノ價格上ヨリ見レハ相等ノ強靱性ヲ有スル優良ナルモノ多ク又製造上手工的操作ヨリ機械的操作ニ移レルモノ多ク進歩ノ跡歴然タルモノアルモ未タ其ノ本來ノ目的タル防水加工完全ナラス研究ヲ要スヘキナリ。

メタライズドペーパー、緩衝紙類—メタライズドペーパーハ亞鉛板ノ代用トシテ一部ニハ使用シ得ルモ金屬粉剝落シ易ク又紙質強靱ナラサルヲ以テ破レ易キモ價格ノ廉ナルヨリ今少シク紙質ノ強靱ナルモノヲ用ヒ金屬ニスノ改良ヲ計レハ防水、防濕共ニ相等效果アルヲ以テ應用ノ途モ擴メラルヘシ、緩衝紙トシテノ段ボールハ殆ント聯合紙器株式會社ノ獨占ニシテ製品ノ統一、緩衝工合、品質等成績極メテ良好ナリ、又セミダンボールハ紙質柔軟ニシテ彈性モ相等有シ之ニ適宜ノプリントヲ施シタルモノハ外觀比較的美シク、生産費ノ節減ヲ計リ價格ノ低下ニ尙一層ノ努力ヲ拂ヘハ段ボールノ代用トシテ或種ノ部分ニハ益々ヨリ以上ノ需要ト歡迎トヲ受クヘシ。

テープ細引紐類—此等ノモノニ就テハ皆相等良好ナル成績ヲオサメタルモ細引、紐類ニハ強力不均一ナルモノ二、三アリ、紙ロープノ如キハ乾燥時ハ相等ノ強力ヲ有スルモ、或ル程度ノ濕度ヲ保タシムレハ強力殆ント半減スルノ缺點アリ防水防濕ヲ施シテ製品ヲ改良シ完全ヲ期スヘキナリ。

ヘシアンクロス、ガンニークロス—此等ノモノハ製織精練共ニ進歩シ仕上又良好ナリ又原料タル大麻、黃麻、モ織維ノ長キモノヲ用ヒタル優良品ナリ。

マーク用墨、蠟チヨーク—墨ハ粒子密ニ附着良好乾燥速ナリ蠟チヨークモ附着力良好ニ體質強ク共ニ優良品ナルモ前者ハ乾燥後雨水ニ溶ケ流サルル虞アリ今少シク研究ノ餘地アリ。

防水アムペラ、木毛—防水アムペラハ之ニ糊着セル紙、布等ノ糊料惡シク剝離サレ易ク又用ヒラレタル紙布ノ防水効力モ極メテ鈍キモノアリ今後一層糊料ノ研究ト防水紙布ノ改良トヲ行ヘハヘシアンクロスノ獨占セル部分ニモ其ノ價格ノ點ニ於テ今少シク製産費ノ節減ヲ計ラハ侵蝕スルニ至ルヘシ、木毛ハ相等優良品ナリシモ彈性未タ充分ナラス、又彈性ヲ附與センカ爲或種ノ藥液ニ浸シタル爲アルカリ性反應ヲ呈セルモノアリ彈性ヲ附與センコトニ急ニシテ其ノ品質ヲ低下セシメタルモノアリ宜敷其ノ用途ニ應シ中性ニシテ彈力ヲ増加スル様努ムヘキナリ。

布卷芯、木箱仕立板ベニヤ板、縮緬紙、文庫紙—此等ノモノニ就キテハ特記スヘキコトナシ。

強靱性防水紙試驗(強力、伸張度)表

伸張度(縦)	九、四糎	四、三糎	八、三糎	二、三糎	三、七糎
伸張度(横)	二九、二釐	一八、〇釐	一四、〇釐	一八、三釐	一七、〇釐
伸張度(横)	一一、六糎	四、一糎	二、〇糎	二、〇糎	三、八糎
強度(横)	二四、六釐	一七、八釐	一〇、一釐	六、〇釐	一六、〇釐
防水効力	八〇	八〇	七五	六五	八〇

第七類 包装用機械器具

第二回商工省輸出品包装展覽會ニ於テ本類輸出品物ノ審査ヲ行ヒテ以來年ヲ閱スルコト約三年、其間我邦人カ此ノ方面ニ於テ何等創作的考案ヲ公ニスルヲ得サリシハ遺憾ニ堪エスト雖モ、世ヲ舉ケテ滔々模倣ヲ事トスル時代ニ在リテハ蓋シ止ヲ得サル現象ナルヘシ。日光商店出品ノ針金緊締器ノ如キ其ノ構造ヨリ見又需用ノ年々増加スル點ヨリ見テハ獎ノ價值アリト雖モ構造ノ大部分カチエラード機ト酷似スル點ニ於テ模倣品ノ譏ヲ免カレス。其他ノ出品亦チエラード機ヲ改竄セシモノニ外ナラス、何等獨創的考案ノ認ムヘキモノ無シ此ノ方面ノ萎靡トシテ振ハサルハ一般民カ發明的精神ニ缺クル所ナルニ因ルハ勿論ナレトモ他ノ一面ニ於テ此種器具機械ノ需用甚大ナラスシテ新發明品ヲ歡迎セス其ノ結果資金ヲ得ルニ苦シムノ一事ハ又以テ此ノ間ノ消息ヲ示スモノナルヘシ。

一三、褒賞

○ 褒 狀

本展覽會輸出品物審査ノ結果擬賞者ニ對シ左ノ如キ褒狀ヲ授與セラル。

第五回商工省輸出品包装展覽會賞狀	出品者名	出品名	等 賞	審査委員長 正五位勳五等 吉田信一 圖	右審査委員長ノ薦告ヲ領シ茲ニ之ヲ授與ス	昭和五年九月二十三日	商工大臣 從三位勳二等 俵 孫一 圖
------------------	------	-----	-----	---------------------	---------------------	------------	--------------------

府縣名
東京府
神奈川縣
愛知縣
大阪府
兵庫縣

府縣名
岐阜縣
愛知縣
富山縣
京都府
大阪府
兵庫縣

第三類擬賞一覽表

府縣名	出品		擬賞等級		出品人員 ニ對スル 擬賞割合
	點數	人員	等	計	
東京府	二	一	一	一	100%
神奈川縣	四	一	一	一	100%
愛知縣	六	五	三	三	60%
大阪府	九	五	四	六	67%
兵庫縣	五	四	二	六	50%
計	26	20	11	17	43.5%

第二類擬賞一覽表

府縣名	出品		擬賞等級		出品人員 ニ對スル 擬賞割合
	點數	人員	等	計	
岐阜縣	三	一	一	一	100%
愛知縣	一	一	一	一	56%
富山縣	三	一	一	一	100%
京都府	三	一	一	一	100%
大阪府	10	三	二	七	55%
兵庫縣	14	三	六	五	55%
計	37	23	15	24	37.5%

府縣別
東京府
神奈川縣

類別
第一類
第二類
第三類
第四類
第五類
第六類
第七類
計

○褒賞ノ統計
類別擬賞一覽表

類別	出品		擬賞等級		出品人員 ニ對スル 擬賞割合
	點數	人員	等	計	
第一類	四	四	一	一	45%
第二類	九	三	三	三	55%
第三類	二	一	一	一	100%
第四類	14	三	七	二	67%
第五類	九	三	一	三	33%
第六類	三	六	一	二	16.7%
第七類	10	四	一	二	25%
計	51	33	26	42	37.5%

品名	受賞人名		擬賞等級	計	出品人員 =對スル 擬賞割合
	一等	二等			
大阪府	七	三	一等	三	四・五%
京都府	三	一	二等	一	—
兵庫縣	六	二	二等	二	五〇・〇%
神奈川縣	一	一	二等	二	六・七%
大阪府	八	一	二等	二	六・七%
兵庫縣	三	一	二等	二	—
計	三	一	計	二	三・三%

第七類擬賞一覽表

品名	受賞人名		擬賞等級	計	出品人員 =對スル 擬賞割合
	一等	二等			
大阪府	四	二	一等	二	四・七%
京都府	三	一	二等	一	—
兵庫縣	九	三	二等	三	一〇〇・〇%
神奈川縣	一	一	二等	二	一〇〇・〇%
大阪府	七	一	二等	一	—
兵庫縣	三	一	二等	二	六・七%
計	九	三	計	二	三・三%

第六類擬賞一覽表

第五類擬賞一覽表

麻真田包裝(木箱入)	神戸市三宮町一丁目一六九番屋敷	關西真田株式會社
濠洲向絹布包裝(木箱入)	濱濱市中區日本大通一四	三井物産株式會社生絲部
アルミニウムサークル包裝(木箱入)	大防市浪速區櫻川三丁目一三六一番地	株式會社大阪アルミニウム製作所
据置蓄電池用電極板包裝(木箱入)	大阪府三島郡高槻町	湯淺蓄電池製造株式會社
窓硝子包裝用木箱	神戸市材木町一番屋敷	宮下木材株式會社
輸出羽二重包裝用木箱	濱濱市中區相生町二ノ五〇	三浦金太郎
卸包裝用木箱	神戸市三宮町三丁目八七	磯川太郎
包裝用二番亞鉛板	東京市日本橋區駿河町	三井鑛山株式會社
ガンニークローズ	神戸市灘新在家	小泉製麻株式會社
強靱性防水紙	神戸市大開通り九ノ六	神戸防水紙布製造所
段ボール	大阪市東區北久寶寺町二ノ五九	聯合紙器株式會社大阪營業所
ターポリン紙	堺市新在家町東一ノ九	堀富商工株式會社
ターポリン二枚合せ	大阪市東區備後町四ノ三九	合資會社富士商會
新案組合ステンシル	大阪市東區瓦町二ノ四五	白井玉成堂
品名	二 等 賞	受 賞 人 名
轉寫紙包裝(木箱入)	名古屋市中區東大曾根町上三ノ一〇二〇	田中恒一

印刷インキ包裝(木箱入)	大阪市東區瓦町一丁目	大阪印刷インキ製造株式會社
ポタン包裝(木箱入)	神戸市磯上通六丁目一番地	攝津卸製造所
アテナインキ包裝(木箱入)	東京市日本橋區通り二丁目	丸善株式會社
饅詰清酒富久娘包裝(木箱入)	神戸市新在家字宮西三〇三番地	花木三二郎
P型エキスコンバイス包裝(木箱入)	名古屋市中區裏門前町三ノ二一	合名會社ワシノ商店
洗濯石鹼包裝(木箱入三ツ合せ)	神戸市兵庫東川崎町五ノ九	株式會社播磨本店
饅詰食料品包裝(木箱入)	大阪府西區京町堀通り二丁目	小澤彦一郎
錨ソース大饅三打入包裝(木箱入)	大阪府北區堂島濱通り四丁目	木村幸次郎
硝子空饅包裝(木箱入)	名古屋市中區七小町七九	土出英吉
自轉車々體包裝(木箱入)	大阪府東區廣小路町二番地	久下武治郎
絲屑梱包	神戸市八幡通三丁目一〇八	共同貿易梱包株式會社
綿布包裝用木箱	大阪府東區南渡邊町二〇	阿波利兵衛
薄荷包裝用木箱	神戸市三宮町一丁目三〇七	月村製函所神戸支店
金貨包裝用木箱	神戸市三宮町一丁目三一五	松井梅吉
海產物包裝用木箱	神戸市磯上通四丁目二九	坂本藤雄
パッキングケース	大阪府東區博勞町二丁目三〇	帝國紙業株式會社
パーキングケース	神戸市三宮町一丁目一六九ノ二八	三德紙器營業所

- 百目木式胴棧専用八足錠
 - ◆一番紙防水紙
 - 新マーク墨
 - ライオンテーブ
 - ヘシアンクロス
 - 高級細木毛
 - セミダンボール
 - 綿ローブ
 - 守谷式鐵線荷造機
- 神戸市磯邊通四丁目
 - 岐阜市米屋町一五
 - 大阪市東區大手通り一丁目
 - 大阪市東區平野町
 - 大阪府泉南郡麻生郷村字津田一六五
 - 名古屋市南區八熊町字畑代一六七五
 - 名古屋市中區鐵砲町二ノ七
 - 大阪市東區南新町二ノ二
 - 大阪市東區住吉町六七
- 百目木二郎
 - 尾藤喜平治
 - 山本古松堂
 - 合資會社 大阪日新工業所
 - 東洋麻絲紡織株式會社
 - 栗本モクメン合資會社
 - 下方佐郎
 - 西村平次郎
 - 日光商店

一四 講演會開催

第五回商工省輸出品包裝展覽會開催中ヲ機トシ九月二十三日(火曜)午後一時十五分ヨリ展覽會々場タル神戸商工會議所内ノ會堂ニ於テ商工省主催第二十六回輸出品包裝改善講演會ヲ開催シ、左ノ講師及演題ニテ約三時間ニ亘リテ講演、午後四時二十分閉會セリ。因ニ當日ノ聽講者ハ約五百名ナリシ。

講師及演題

挨拶

輸出包裝ト内容品ノ詰方

貿易局長 立石信郎
 日本包裝荷造協會 金井治郎

包裝用機械器具及金屬材料ニ就テ
 商工省輸出品包裝展覽會出品ニ就テ

商工技師 中西忠一
 商工技師 荻田才之助

524
479

524
479

NO.

PATENTED NO. 119016

"F-M"

PAMPHLET BINDERS

are carried in stock in the following sizes

Catalog No.	High	Wide	Thick
851(菊倍)	30. cm. x	22.5cm. x	1cm.
852(四六倍)	26. ,, x	18.5 ,, x	1 ,,
853(菊)	22.5 ,, x	15. ,, x	1 ,,
854(四六)	18.5 ,, x	12.5 ,, x	1 ,,
855(特)	24. ,, x	15. ,, x	1 ,,

Special sizes are made to order

LIBRARY SUPPLIES IN ALL KINDS

F. MAMIYA & CO.

OSAKA-TOKYO-FUKUOKA

